



NO. **15**  
2015 AUGUST

# 校友会会報



## [トピック] P3

来春、大学に2学科1専攻科を新設

## [卒業生インタビュー] P7・8

教えてもらった知識や技術が今の力に。

清水 誠さん

〈大阪鍼灸専門学校(現森ノ宮医療学園専門学校)  
鍼灸学科第5期昼間部〉

憧れのオペ室勤務3カ月、責任の重さを感じています。

岡田 将さん

〈森ノ宮医療大学 看護学科第1期〉

## [校友会情報] P2・4-6・9・10

会長挨拶／校友会鍼灸室／研修ツアー報告／

校友会勉強会／同窓会だより／代田文彦先生13回忌法要／

総会報告／交流会／決算・予算報告

## [NEWS&EVENT REPORT] P11-23

### 森ノ宮医療大学

平成26年度卒業式・修了式・平成27年度入学式／  
社会連携・地域貢献活動／学生支援室から／入試情報／大学図書館から／  
コスモス治療院だより／大学院から／鍼灸情報センターから

### 森ノ宮医療学園専門学校

「春のファミリーマラソン」サポートほか／  
平成26年度卒業式・27年度入学式／  
就職相談会・文化祭・臨活講座・柔整国試対策模試など／  
アメリカ研修報告／空手部30周年／入試情報／杉の木伐採／  
平成26年度卒業生表彰者

## [INFORMATION] P24・25

学園サッカー対決／国際支援活動／出版部／イベント情報

## [みどりの風クリニックだより] P26

## 寄付金募集について/寄付金申込者ご芳名 P27

## 森ノ宮医療学園平成26年度決算報告 P28

## [Attention! ] マルチ商法に注意を! P2



# 学園に貢献できる校友会活動をさらに進めてまいります。

森ノ宮医療学園校友会 会長 浜田 暁

会員の皆様には日々ご健勝にてご活躍のことと心よりお慶び申し上げます。

平素は、森ノ宮医療学園校友会の活動に対し、ご理解とご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

既にご承知のことと存じますが、昨年の12月31日、森ノ宮医療学園専門学校校長であった安雲和四郎先生が逝去されました。先生は大阪鍼灸専門学校と称していた平成10年から校長を務め、小規模な学校から、柔整学科を併設し、今日の雄姿を誇るまでに本学園の発展に大きく貢献されたことは、誰しも異論のないところで。鍼灸を愛し、スポーツを愛し、何よりも学生を愛してこられました。校友会の役員会にも常に顔を出され、細かいことにもよく気がつき、忌憚のないご意見を頂戴し、校友会の発展にも多大なご尽力をいただきました。まだまだ頑張っていただけのもと思っていたましたが、非情にも突然の別れとなってしまう残念でなりません。ご本人も志半ばでさぞ心残りであったと推察しております。そして、

去る5月30日、ご家族による納骨記念式とお別れ会が催され、学園関係者とともに参列して参りましたが、荘厳で厳粛な式典に、在りし日の安雲校長が再び蘇り、臉を赤くし、突然にきた親しい人との別れの辛さを身をもって体験したと同時に、ご冥福を祈り、先生の遺志を引き継ぎ、更なる学園の発展を誓いました。

また、過日、ホテルニューオオタニ大阪において27年度専門学校校友会交流会が開催され、地元はもとより九州、中国、四国、東海からも世代を超えて卒業生の参加を得、教職員とともに思い出話に花を咲かせ、旧交を温め、楽しいひと時を過ごせた事を大変うれしく思っております。人間関係が希薄化する中で、当校友会は毎年、交流会を開催し、100名が集まるというのは驚異的ではないかと自負しております。また、翌日、総会にもご参加いただき、厚くお礼を申し上げます。総会報告は別途とし、今後も学園に貢献できる校友会活動を進めてまいります。ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

## ⚠ マルチ商法に関する相談が急増しています！

多くの地方自治団体がマルチ商法に関する注意を促しています。  
**現に、校友会員から学校法人森ノ宮医療学園に対し、マルチ商法に対する相談が急増しています。**校友会員の皆様もご注意願います。

以下の文章は警視庁HPを抜粋しております。マルチ商法についての認識と防御、もし被害に遭われたらの対策を知っていただければと思います。マルチ商法とは、販売組織の加盟者が新規加入者を誘い、その加入者がさらに別の加入者を誘引することで、組織を拡大して行う商品・サービスの取引になります。(ネットワークビジネスと説明されることもあります。)新規加入者が支払う加盟料や商品代金によって、自分の利益が得られると勧誘されますが、勧誘時の話と違い、商品が売れない、加盟者を勧誘できないなどにより、思ったような利益が得られないこともあります。商品を販売しながら会員を勧誘するとリベートが得られるとして、消費者を販売員にして、会員を増やしながら商品を販売していく商法です。

この商法で売られるものには、化粧品、健康食品、健康器具などいろいろな商品があります。また、最近はインターネットメールを利用して販売・勧誘が行われるようになってきました。

販売員になると高い利潤を得ようとして、たくさん仕入れをしてしまったにもかかわらず、思ったほど会員の勧誘ができず、仕入れた商品が売れないため、不必要な売れない商品を抱えてしまうことになるといった問題が生じやすいことから、この商法は、「特定商取引に

関する法律」により「連鎖販売取引」として厳しく規制されています。

規制では、取引を行うにあたっての不実告知や威迫困惑行為が禁止され、また、著しく事実に相違する表示や実際のものより著しく優良であるとか有利であると人を誤認させるような表示(誇大広告)をしてはならないことになっています。

さらに、契約締結までに概要について記載した書面を交付しなければならず、契約を締結した場合には契約の内容を明らかにした書面を交付しなければならないことになっています。

販売する商品の性能や品質、入会したり販売員となったときの負担等について、契約の相手方からきちんとした説明を受けるべきです。

会員を増やせば利益になる、“誰でも” “簡単に” “儲けられる” といった甘い言葉にも注意しましょう。

この商法には、クーリング・オフ制度が設けられています。

**Caution**  
こんな言葉に  
注意しましょう!!

- 「会員になって新規購入者を紹介してくれたら、高いリベートが手に入ります」
- 「月に100万円の利益をあげている人もいます。」
- 「この商品は売れますよ。確実に儲かります」
- 「会員を増やすと、その会員が頑張ってくれた分もあなたの利益になるんです。案に儲けられますよ」

(以上 警視庁HPより)





新校舎完成予想図

## 来春、大学に2学科1専攻科を新設

### 臨床検査学科・作業療法学科・ 助産学専攻科が仲間入り

平成28年度から、森ノ宮医療大学に新しく2つの学科と1つの専攻科が加わるようになりました。保健医療学部には臨床検査学科(仮称)と作業療法学科(仮称)を設置するほか、1年課程の助産学専攻科(仮称)を開設します。入学定員は臨床検査学科が60名、作業療法学科が40名、助産学専攻科が10名を予定しています。これにより、本学は5学科1専攻科1研究科(大学院修士課程)を備えた「医療系総合大学」へと大きく躍進します。

臨床検査学科で養成する「臨床検査技師」は、脳波や心電図データを調べたり、採取した血液や尿などの検体を分析したりする仕事です。一方、作業療法学科で養成する「作業療法士」は、理学療法士とともにリハビリテーションの一翼を担う専門職です。助産学専攻科は、既に看護師資格を持つ人が「助産師」資格を取得するための課程で、既設の看護学科とあわせると、看護師・保健師・助産師という3つの資格が本学ですべて取得できるようになります。

近年では、単に疾患の治療だけでなくQOL向上も視野に入れた「患者中心の医療」が求められるようになり、医師、看護師、理学療法士、臨床検査技師など複数の医療職がチームを組んで治療やケアにあたる「チーム医療」が時代の流れとなっています。

本学でも、こうした社会のニーズに応えるべく、医療系の5学科をそろえることで多職種連携を実践的に学べる環境をつくり、チーム医療を担う人材養成に力を入れていくことになりました。

### ■ 南校地に7階建て新校舎を建設中

現在、南校地(本学の南側にある空地)では、臨床検査学科と作業療法学科が使用する新棟の建設が進んでいます。新校舎は地上7階建てで、新設2学科の講義室や実習室のほか、バスケットコートが2面とれる体育館や、従来の3倍近い広さがある新図書館が入ります。南棟の1階と東棟の1階は屋根つきの渡り廊下で結ばれ、大学内に点在していたトレーニング機器を1カ所に集めたトレーニングルームも完備します。順調に工事が進めば、竣工は平成28年3月になる見込みです。

新学科と新専攻科には専任教員として多様なバックグラウンドを持つ新しい仲間が加わり、教育・研究機関としてさらにパワーアップします。開設までにはまだ多くの課題があり、開設後にも様々な困難が待ち受けていると思いますが、新しい仲間とともに試行錯誤を繰り返しながら進んでまいりたいと思います。

校友会会員ならびに学園関係者の皆さまには、どうか今後とも温かいご支援をいただけますようお願い申し上げます。



東棟から見た新校舎建設現場



大学校地全景(2015年7月13日)

#### ■ 保健医療学部

鍼灸学科(60名) 臨床検査学科(仮称・60名予定)  
理学療法学科(60名) 作業療法学科(仮称・40名予定)  
看護学科(80名)

#### ■ 助産学専攻科(仮称・10名予定)

#### ■ 大学院保健医療学研究科

保健医療学専攻(修士課程)(6名)

※カッコ内は入学定員、青字が新設

## 校友会から

### 1 「校友会鍼灸室」の存在をご存知ですか!?

校友会鍼灸室は卒業生支援の一環として設置した時間貸し施術所です。

校友会会員であり、はり師及びきゅう師の免許を取得されている方であれば、簡単な登録で使うことができます。また卒業後の開業等についてのご相談も随時受け付けていますので、皆さんどうぞご利用ください。

#### ●活用例

- 出張・往診を主体としているが、来院を希望する患者さんへの対応として。
- 卒業後の友人と鍼灸治療の練習場所として。
- 開業準備の期間、一時的に使用したい。
- 他院に勤務しているが、知人や個人的に診ている患者さんを治療する場として。

#### ●登録方法

登録には以下の必要書類を提出してください。

1. 利用申請書※
2. 誓約書※ ※1,2の用紙は校友会鍼灸室に設置。ホームページからもダウンロードできます。
3. 鍼灸賠償責任保険加入済み証明書のコピー
4. 運転免許証・健康保険証・パスポート等のコピー
5. はり師・きゅう師免許証(原本証合されたコピー、はり師2部、きゅう師2部)

※コピーの際は証書全体をコピーしてください(縮小可)。

☆上記1.~5.の書類を提出してください。提出に際しては、事前に下記管理担当者へ連絡をお願いします。



#### ●利用規定

鍼灸室利用可能時間▶ 平日9:00~21:00  
土曜日 9:00~16:30  
日曜日9:00~17:00

休室日▶ 不定休

利用料金▶ 登録料:無料 利用料:患者さん1人につき300円

### 2 校友会のホームページを開設しました!

校友会からのお知らせや活動報告、セミナー情報などを集めた掲示板を掲載しています。

セミナー情報では画像をクリックすると一覧が表示されます。文字リンクではより詳細な画像が表示されますので印刷などにご利用ください。

また、昨年度から新企画の「校友会勉強会」の様子や交流会の様子も随時アップしています。

「森ノ宮 校友会」で検索!▶ <http://morinomiya1973.web.fc2.com/> この機会に是非一度アクセスしてみてください。

### 3 校友会のメーリングリストへご登録ください。

校友会勉強会等、情報を配信します。

メーリングリスト登録方法▶ [Kouyukai.shinkyu@gmail.com](mailto:Kouyukai.shinkyu@gmail.com)へ下記の3項目を記入のうえ送信してください。担当者(伊藤)より折り返しメールを返信させていただきます。

①件名:【校友会メーリングリスト登録】、②お名前(フリガナ)、③(専門or大学)卒業学科

#### 問い合わせ・ 連絡先

所在地:大阪市東成区中本 2-5-41 森ノ宮医療学園専門学校 アネックス校舎

TEL06-6976-6000/管理担当:伊藤圭人(専門学校31期夜間部) ※管理人在室時間:月・水・金:14:00~16:00(祝祭日除く)

●校友会ホームページ:<http://morinomiya1973.web.fc2.com/> ●e-mail:[kouyukai@morinomiya.ac.jp](mailto:kouyukai@morinomiya.ac.jp)

### 「故 安雲 和四郎先生 偲ぶ会」のご案内

学校法人では下記の日時に「偲ぶ会」を行う運びとなりましたので案内申し上げます。当日はご都合の良い時間に平服にてお越しください。なお、献花の後、ご懇談の場を準備いたしておりますのでお時間の許す限り故人をお偲びください。

- 日時 9月19日(土) 午後2時~午後4時  
(受付午後1時30分から)
- 場所 森ノ宮医療学園専門学校  
アネックス校舎4階「多目的ホール」  
(本校舎から北へ100m)

\*誠に勝手ながらご香典ご供物の儀は固くご辞退申し上げます。

### 校友室へぜひお立ち寄りください。

校友室は、在校生や校友会の皆さまが気軽に母校に連絡、また訪ねていただくために設けました。お近くに来られた際は是非お立ち寄りください。校友会が管理運営するホームページでは学校内に掲示している勉強会などの掲示を始め、校友会独自の情報も掲載していますのでぜひ覗いてみてください。担当者は房前素徳、北村知子です。これからもどうぞ宜しくお願いいたします。

●校友室開室時間 月曜日~金曜日:9時30分~18時30分まで。

●直通電話 06-7659-5085

\*業務の都合上、不在の場合もありますが、その場合はご了承ください。





# フロリダ統合医療大学研修ツアーに参加して

専門学校午前コース2年在校 熊本 和



臨床見学後のほっと一息。皆、笑顔

3月9日～20日、米国フロリダ州・フロリダ統合医療大学(以下FCIM)研修ツアーに、専門学校・大学学生や先生総勢11名で参加してきました。

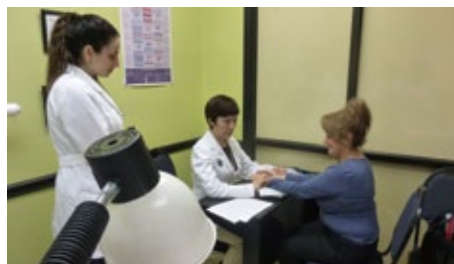
FCIMでは校長のハン先生の「テンション・ポイント・セラピー」の講義を始めとして、麻薬中毒改善プログラムに取り組んでいるNADAの耳鍼の講義と実習、解熱効果があるハーブを例に漢方薬の講義などを受けました。FCIMクリニックでは臨床実習の学生が主体となって患者の脈診、舌診などの四診を丁寧に行い治療方針・方法を決め先生に相談し治療をしており、卒業には100回の臨床

助手の経験と250回の臨床治療が必須条件で、日本との違いに驚きました。

また他の治療所も含めて20例近くの臨床見学をしました。米国では最近の傾向として「身体に負担が少なく効果がある治療」を求めて鍼灸治療を選ぶ方が増えてきており、実際、見学した3カ所の施術所にはアジア系以外の患者さんも来院されていました。また鍼灸とトレーニングジムやカウンセリングなども併設されているのはとても新鮮でした。アメリカの鍼灸師資格は州単位で認定され、フロリダ州では鍼灸治療に加え漢方薬の処方、注射まで可能で、患者に最適な治療方法を組み合わせて効率的に効果を出せるのは患者治療者双方にとって幸せと思いました。

さらにアメリカで活躍している鍼灸師の方々と直接話をし、University of Central Florida(中央フロリダ大学)Rosen Collegeのホスピタリティ経営学部副学部長からのお話から、治療上の知識や技術に加え経営的な視点の大切さも感じました。

今回、日常の小さな世界から一歩外に出て、異国・異文化の中でいろんな人たちと交流し、鍼灸をみつめることで数々の刺激をもらったことは次の一歩のためのリフレッシュや意欲アップとなったと思います。これからも山あり谷ありでしょうが、できるだけ外向きを意識してやっていきたいと思います。



FCIMクリニックでの治療の様子。  
アメリカの治療室は個室が主流



FCIM校長 ハン先生の治療院



実習風景

## 校友会勉強会についてご報告とお知らせ

校友会勉強会とは…森ノ宮医療学園校友会 鍼灸部会主催、少人数制&実践形式、「臨床家による 臨床家の為の勉強会」です。

※校友会員の参加費は無料です。(森ノ宮医療専門学校・森ノ宮医療大学・森ノ宮医療大学院の卒業生は学科問わずご参加いただけます)

### 26年度10月、11月毎週土曜日に下記の先生方に講師をお願いしました

- ①『擦過鍼の威力と可能性』吉村春生先生
- ②『鍼の感触とその威力』鈴木 紘先生
- ③『小さな刺激で大きな成果～経絡治療の世界～』築山房乃先生
- ④『鍼灸師のためのリハビリ知識～してはいけないこと、出来る事～』木塚 敬生先生
- ⑤『私の遠隔治療～舌診、腹診を中心とした巨刺法、奇経治療について～』坂本豊次先生
- ⑥『経穴(ツボ)をとる』松林康子先生

☆鍼灸部会では下半期も引き続き勉強会を予定しています。

#### 開催日時

平成27年11月7日(土) 16時30分～18時 尾本禎男先生

平成28年1月30日(土) ①16時30分～18時 木塚敬生先生 ②18時10分～19時10分 森 美侑紀先生

※詳細につきましては、校友会ホームページ「校友会勉強会」にてご案内させていただきます。参加方法は「校友会メールリスト」へ登録ください。(詳しくは本誌4P 3 参照)

### 27年度上半期に講師をお願いした先生方とテーマ

- ①『婦人科疾患』松林康子先生
- ②『トラブルから守るカルテの書き方』新田紀仁先生
- ③『ここまでわかった灸刺激』川波 博先生
- ④『擦過鍼と細い鍼を使った治療』吉村春生先生
- ⑤『長野式治療デモンストレーション』長谷川 吾朗先生
- ⑥『天津中医薬大学で学んで』鈴木琢也先生

# Class Reunion 同窓会だより

## 38年前に思いをはせて

専門学校鍼灸学科 第5期昼間部 尾崎 美夜子

4月、桜咲く大阪城をながめながら38年前に入学した日のことを、みんな鮮明に覚えていました。プレハブ校舎で、和気あいあいと過ごした楽しい学生生活の大切な思い出を仲間で語り合えてすばらしい一日でした。

参加者 8名 参加いただいた先生方 御宮知靖晃先生・河内 明先生



## それぞれの分野で活躍

専門学校鍼灸学科 第33期昼間部 名窪 仁志

2月、鍼灸学科33期昼間部のクラスメイトが集まりました。森 優也先生も参加していただき、卒業して7年、皆、それぞれの分野で活躍していることを確認しつつ、楽しい時間を過ごしました。

参加者 15名 参加いただいた先生方 森優也先生



## 大学卒業3年、共に過ごした仲間から元気を

大学鍼灸学科 第2期 橋本 優香

3月、大学4年間で共に過ごした仲間たちと、食べて、飲んで、話して、お互いに刺激し合い、元気をもらえる時間を過ごしました。今回、大学卒業後、専門学校に進学した5人のクラスメイトがこの3月に無事卒業したお祝いもあり、和やかで嬉しいひと時となりました。いつまでもこのような時間を大切にしていきたいと思います。お忙しい中、ご参加くださった先生方には心よりお礼申し上げます。



参加者 26名

参加いただいた先生方

尾崎朋文先生・辻丸泰永先生・小島賢久先生・辻涼太先生

※同窓会開催について助成金を希望される場合は、事前に校友会総務までご連絡いただき、助成金の支給が可能かご確認ください。

## 代田文彦先生13回忌法要便り

専門学校鍼灸学科 第2期昼間部 西崎 泰清

去る3月29日(日)、東京・高尾霊園、高乗寺の代田家墓前にて恩師、代田文彦先生の13回忌法要が営まれました。日産厚生会玉川病院東洋医学研修生97名の中からOB・OG40名が全国から集い、読経の中、享年63歳で亡くなられた師を偲びました。

当日は桜日和にて、35年前に、お酒をこよなく愛された先生と杯を酌み交わした日々が走馬灯のように思い出され、胸に「グツ」と迫るものがありました。

参拝のあと『なおり』の宴では献杯後、皆々自己紹介と、研修生時代の思い出話に花が咲きました。27年間続いた研修制度ですが、初対面の者も多く、宴が進むにつれ打ち解け合い、改めて文彦先生の「鍼灸にかける情熱と鍼灸師への期待」に一同襟を正し、代田イズムの伝承を誓い合いました。

代田文誌・文彦両先生は本校の歴代学監(学部長を助け事務局と教員のパイプ役)であり、澤田流太極療法の継承者です。我が校の益々の発展と澤田流の隆盛を願ってやみません。



在りし日の文彦先生(36~37歳・最前列左端)と筆者(3列目右)



## 一人でも多くの方に情報を提供できるよう…

### 住所・連絡先・勤務先が変わったらお知らせください。

また、不明者となっておられる方でご存知の方がおられましたらお手数ですが、情報提供にご協力いただけますようお願い申し上げます。  
※ご本人へは確認通知をさせていただきますのでご安心ください。

### 専門学校卒業生の皆様

下記にて「登録内容変更」を更新くださいますようお願いいたします。  
<http://www.morinomiya.ac.jp/graduate/kouyukai>

### 大学卒業の皆様

学生支援室までお知らせくださいますようお願いいたします。  
(森ノ宮医療大学 TEL 06-6616-6911)



# 教えてもらった知識や技術が今の力に。



## 清水 誠さん

大阪鍼灸専門学校(現 森ノ宮医療学園専門学校)  
鍼灸学科第5期昼間部  
清水はり灸院 鍼灸師

### 18歳で弟子入り

入学は18歳、操体法の橋本敬三先生直系のお弟子さんだった父の友人の勧めで大阪鍼灸を受験したのです。父は腰を悪くして何回か鍼灸治療を受けていて、私に自分の治療をさせようという魂胆があったのかもしれないですね…(笑)。昔は、公務員の試験みたいは何回も受ける人もいた時代で、なぜ受かったか不思議です。

### 学校と修業の思い出

高校卒業したてで右も左もわからない状態。それで住み込みで勉強しながら学校に通えるところ…と紹介されたのが田中昭三先生の治療院でした。校舎もまだプレハブの時代です。12時ぎりぎりまで治療院で働き、昼飯を掻きこんで、遅刻寸前に学校に着いて授業が終わったらまたダーッと治療院に戻って仕事。そういう一日でした。田中先生の授業のある日だけ余裕があって、放課後に先輩たちから「昭三先生のところの弟子か」って声をかけてもらって食事をご馳走になったり可愛がってもらいました。

それから今の日本鍼灸臨床懇話会の前身の皮電計学会に昭三先生のカバン持ちとして同行し、そこで現副校長の尾崎朋文先生とよく一緒にになりました。亡くなった安雲元校長は兄弟子で気安く、皮電計の実験のお手伝いをしたのも楽しい思い出です。

### 生の声を聞いた卒後の勉強会

7階の講堂で卒後の勉強会『真泉会』が月1回、半日行われていて、私も参加させてもらっていました。三木健二先生、清水千里先生、漢方の三谷和合先生など錚々たる先生方が講師で、舌の診断方法や症例報告など包み隠さず生きた生の言葉でバンバン語ってくだ

さった。昭三先生は「鍼灸はもっとどろどろした世界なんだ。本音のことを言わないと治療にならない」とおっしゃっていましたね。そのとき教えてもらったことは、今も治療していて「ああ、あれだ」って浮かんできます。清水千里先生の「風邪のときには、孔最、復溜に30分くらい置鍼」は今も実践していて、パイオネックスのゼロ番を貼ります。

私は鍼灸一本ですから、これで治すという意地があって、治らなかつたら何が悪いのか、昭三先生から読みなさいと言われた『鍼灸治療基礎学』を開いたり原点に戻って調べる。治さなくちゃというプレッシャーを自分に与えることが必要ですね。

### 困難な状況はプラスに転換する

10年前に治療院のリフォームを機に患者層を切り替えることにしました。今、患者さんの平均年齢30代です。治療時間も短くなり、若い筋肉で治りも早いので評判になります。それからアトピーと花粉症の治療を打ち出しました。当時は耳ツボでその2つを治療する発想は皆なかった。疾患パターンと治療効果の統計を取ってチャートを作り、患者さんの問診を基に適した治療をする。重症のアトピーの子が完治して、今、モデルをやっています。「痛みにはバックボーンがある。それを見ないと患者は治せない」と昭三先生がおっしゃっていましたが、治療で人生が変わる、生活もかかってくる、そういうどろどろしている部分を見えるということが治療していく中でわかってきましたね。

### 鍼灸師会役員として

県師会役員として会員と話をする、患者さんが来ない理由ばかりが出てきますが、できる理由、患者さんが増えるようにできる方法を考える。発想を変えることですね。それからまず治療する場としてどうか。私のところはスリッパの滅菌も最初に導入し、待合室に消毒アルコールの設置、何より清潔なトイレです。会員にも「それじゃ患者さんが来ないよ」って強く言っています。

富山では昭和32年12月に県と富山県鍼灸マッサージ師会が覚書を交わし、翌年から保険治療がスタートしました。それが愛知県に波及しその後全国に広まったのです。ただ、保険の取扱いが増えてくると保険者の療養費支給基準が厳しくなり、保険取扱いや同意書の発行が受けにくくなってきた。それが少しずつ回復してきたところです。これから大変ですが、3年以内に県師会の療養費の取扱いを盛り返せるように、自分にプレッシャーを与えてやっていきます。



#### 清水はり灸院

住所 〒930-0036 富山県富山市清水町1丁目5-10  
電話 076-491-1944  
ホームページ <http://www.ocn-shimizu.sakura.ne.jp/index.html>



# 憧れのオペ室勤務3カ月、責任の重さを感じています。



## 岡田 将さん

森ノ宮医療大学 看護学科第1期生

大阪府立成人病センター 看護部 中央手術室 看護師

### 手術室での看護師さんの姿が 心に響いた

母が看護師でしたので、人を助けられる仕事に興味がありました。

直接、進路を決めるきっかけになったのは、大学3年時の実習での手術室見学です。実際に受け持ちの患者さんの手術現場に立ち会ったのですが、そのときに対応してくださった看護師さんの、術中のデータ管理などの仕事を機敏にこなしながら実習生の質問にも優しく的確に答えてくださる姿と、緊張した手術室の現場が本当にカッコ良くて「ここで働きたい!」と直感的に思ったのです。それで第一希望にしました。

実のところ、僕自身は血を見るのは得意ではなくて、採血されるのも好きではないのですが、なぜか手術中は全く平気です。仕事モードになっているのか、今はまだそれを感じる余裕がない状態なのかもしれません。

### 責任の重さを感じる3カ月

毎日が勉強で、覚えることのない日はないくらい1日が凝縮していて、まだ3カ月か…という感じです。

学生時との一番の違いは、責任の重さです。自分の取った行動が患者さんの不利益につながることもあるし、感染症など自分を危険な状態にする可能性もある。患者さんと自分自身の身を守る…そういう責任の重さですね。

できなかったときは辛いし落ち込んだりしますが、いきなりハイレベルな看護師にはなれないので、「毎



日にか1つは覚えて帰ろう!」と思ってやっています。たとえば、どうすれば先生にメスを早く渡せるか、反省だけですませないで、どう改善したらいいか工夫する。自分でわからなかったことは、先輩方に尋ねます。先輩方は、もちろん緊張した手術現場では厳しく注意されて当たり前ですが、それ以外で優しく教えてくださる。本当に有り難いと思います。



### 知識を技術にしていこう

大学で学んだ事柄は知識として頭に入っていますが、実際に手術室という初めての環境で、また患者さんに対して、その知識を技術とし、看護として実践に活かさなければならないと考えています。特に手術の場で重要な衛生管理は目にみえない分デリケートにやっているので今、引き出しをいっぱい作っている途中です。

これから先輩方の付添いがなくなって一人で行動することになります。患者さんから見ると、新人もベテランも同じ看護師、プロなので、曖昧な受け答えはできません。信頼してもらえるように、言葉遣いや知識、技術を増やすように、また、患者さんが自然に話せるように笑顔を多めにしようという心がけています。患者さんからの言葉は大切な情報の場合がありますから。

### 仕事とプライベートの切り替え

切り替えは得意なほうだと思います。仕事とプライベートはできるだけ切り離して、休みの日は好きなことをしてリフレッシュします。ウクレレを弾いたり、ビリヤードをしたり…車も好きで洗車しているだけでも楽しいです。週末はそうやって肩の力を抜いて、月曜日になったらパッと仕事に切り替えるように。それが大事ですね。クラスメイトと会うときは仕事の話になったりしますし…今のところ夢で仕事のことをよく見て、24時間働いている感じもありますが…(笑)。

入学時は長いと思った4年間も、半年の実習も振り返ると一瞬で終わったような感じがですね。今、改めて看護は誇りを持てる仕事だと思っています。これからです。



#### 地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪府立成人病センター

住所 〒537-0025 大阪市東成区中道1丁目3-3

電話 06-6972-1181(代表)

ホームページ <http://www.mc.pref.osaka.jp/>

※2017年3月に新築・移転が予定されています。



# 校友会総会開催

6月21日(日)午前10時～12時、専門学校アネックス校舎4階ホールにて総会を開催いたしました。総会では下記の議案について報告および承認されましたので、校友会員の皆さまにご報告させていただきます。

■ 案

- ①平成26年度事業報告    ⑤平成27年度予算
- ②平成26年度決算報告    ⑥新役員の選考および承認
- ③監査報告    ⑦代議員について
- ④平成27年度事業報告

■ 森ノ宮医療学園校友会役員

|         |       |             |
|---------|-------|-------------|
| 会長      | 浜田 暁  | 鍼灸3期        |
| 副会長     | 奥田 功  | 鍼灸1期        |
|         | 米澤 豊彦 | 鍼灸7期        |
| 総務・会計   | 入江 浩正 | 鍼灸15期       |
|         | 房前 素徳 | 鍼灸24期       |
| 編集      | 井上 悦子 | 鍼灸3期        |
| 組織      | 井上 護  | 鍼灸25期・柔整1期  |
|         | 山本 達也 | 鍼灸25期・柔整1期  |
| 書記      | 南方 克之 | 鍼灸31期       |
| 幹事      | 岡本 工一 | 鍼灸14期       |
|         | 葉山 直史 | 鍼灸16期       |
|         | 鈴木 信  | 鍼灸21期       |
|         | 辻丸 泰永 | 鍼灸22期       |
|         | 横居 良之 | 柔整1期        |
|         | 高崎 雷太 | 大学鍼灸1期      |
|         | 三木屋良輔 | 大学教員        |
| 監事      | 黒木 美紀 | 大学教員        |
|         | 藤川 直孝 | 鍼灸1期        |
| 顧問      | 佐藤 正人 | 鍼灸6期        |
|         | 清水 尚道 | 学園理事長・専門学校長 |
| 相談役     | 荻原 俊男 | 大学長         |
| 校友会担当理事 | 下條 喜信 | 学園名誉理事      |
|         | 吉川 徹  | 学園理事        |

■ 森ノ宮医療学園校友会 代議員

|        |       |       |
|--------|-------|-------|
| 鍼灸部会   | 田代 豊治 | 鍼灸2期  |
|        | 松本 世生 | 鍼灸3期  |
|        | 安徳 信二 | 鍼灸4期  |
|        | 岸本 雅央 | 鍼灸8期  |
|        | 林 敏雄  | 鍼灸9期  |
|        | 影井 繁一 | 鍼灸10期 |
|        | 阿古佐智代 | 鍼灸11期 |
|        | 富永 礼子 | 鍼灸12期 |
|        | 奥本 憲司 | 鍼灸15期 |
|        | 植田 正樹 | 鍼灸16期 |
|        | 大西 基喜 | 鍼灸18期 |
|        | 宝諸 有弘 | 鍼灸19期 |
|        | 上田 泰生 | 鍼灸20期 |
|        | 渡辺 真二 | 鍼灸20期 |
|        | 上田 慎  | 鍼灸23期 |
| 柔道整復部会 | 武市 和喜 | 鍼灸25期 |
|        | 成田 真和 | 鍼灸27期 |
|        | 水谷 隆文 | 鍼灸27期 |
|        | 川畑 浩久 | 教員    |
|        | 森 美侑紀 | 柔整1期  |
|        | 佐藤 祐樹 | 柔整1期  |
|        | 葉廣 泰代 | 柔整1期  |
|        | 大原 健太 | 柔整1期  |
|        | 葉廣 峰久 | 柔整1期  |
|        | 田中 信彦 | 柔整3期  |
|        | 木下 伸二 | 柔整7期  |
|        | 三瀬 貴生 | 柔整8期  |
|        | 菰島 健太 | 柔整12期 |

|        |        |        |
|--------|--------|--------|
| 大学鍼灸部会 | 櫛引 翔太  | 大学鍼灸1期 |
|        | 大月 隆史  | 大学鍼灸1期 |
|        | 橋本 優香  | 大学鍼灸2期 |
|        | 奥野 駿   | 大学鍼灸2期 |
|        | 坂本明日香  | 大学鍼灸3期 |
|        | 藤井かほる子 | 大学鍼灸4期 |
|        | 梶浦 靖人  | 大学鍼灸4期 |
| 理学療法部会 | 長田 悠   | 理学療法1期 |
|        | 西垣 淳一  | 理学療法1期 |
|        | 谷野加奈子  | 理学療法2期 |
|        | 種池 健太  | 理学療法2期 |
|        | 加藤 祐司  | 理学療法3期 |
|        | 平川 正彦  | 理学療法4期 |
|        | 高橋 将司  | 理学療法4期 |
| 看護部会   | 木田 直宏  | 看護1期   |
|        | 松鹿 有希  | 看護1期   |

# 校友会交流会の報告とご案内

専門 森ノ宮医療学園校友会交流会開催

交流会は27年度から総会および代議員会に併せ6月の開催となり、6月20日(土)午後6時よりホテルニューオオタニ大阪で開催しました。「久しぶり～元気やったあ?」「私、開業しました」等々、近況報告や、名刺交換をしたり…恒例のピンゴゲーム大会でも盛り上がり、有意義な時間となりました。年に1度の開催ですが、会員の変わらぬ素敵な笑顔に囲まれた楽しい宴です。また来年、皆さまと交流会でお会いできる事ことを楽しみにしています。



大学 森ノ宮医療学園校友会交流会のご案内

- 年に1度、同窓生、教職員が一堂に会する機会です。多くの卒業生のご参加をお待ちしています。
- 開催日時：平成27年11月1日(日)18時～(17時30分受付開始)
  - 開催場所：メディカフェ(予定)    \*参加人数により変更となる場合があります。予めご了承ください。
- ☆詳細と申し込み方法は校友会ホームページとメールにてご案内いたします。

森ノ宮医療学園校友会 平成26年度決算報告書 (自:平成26年4月1日 至:平成27年3月31日)

収入の部 (単位:円)

| 項目                 | 予算額        | 決算額        | 予算比差額     | 執行率等 | 備考     |
|--------------------|------------|------------|-----------|------|--------|
| (A)前期繰越金 a1+a2     | 65,296,309 | 65,296,309 | 0         | 100% |        |
| 普通預金 a1            | 50,296,309 | 50,296,309 | 0         | 100% |        |
| 預け金(学校) a2         | 15,000,000 | 15,000,000 | 0         | 100% |        |
| (B)収入の部 (b)+(c)    | 23,485,000 | 24,717,991 | 1,232,991 | 105% |        |
| (b)会費 b1+b2+b3     | 23,060,000 | 23,970,000 | 910,000   | 104% |        |
| 入会金・専門学校 b1        | 5,700,000  | 5,700,000  | 0         | 100% |        |
| 入会金・専門学校継続 b2      | 5,810,000  | 6,720,000  | 910,000   | 116% |        |
| 入会金・大学 b3          | 11,550,000 | 11,550,000 | 0         | 100% |        |
| (c)その他 c1+c2+c3+c4 | 425,000    | 747,991    | 322,991   | 176% |        |
| 交流会収入 c1           | 120,000    | 288,500    | 168,500   | 240% |        |
| その他収入 c2           | 300,000    | 451,360    | 151,360   | 150% | 雑収入、雑益 |
| 預金利息 c3            | 5,000      | 8,131      | 3,131     | 163% | 普通利息   |
| 未収入金 c4            | 0          | 0          | 0         |      |        |
| 合計 (A)+(B)         | 88,781,309 | 90,014,300 | 1,232,991 | 101% |        |

支出の部 (単位:円)

| 項目         | 予算額          | 決算額          | 予算比差額      | 執行率等 | 備考               |
|------------|--------------|--------------|------------|------|------------------|
| 会報発刊費      | 2,200,000    | 2,026,991    | -173,009   | 92%  | 会報等印刷代           |
| 名簿発刊費      | 1,000,000    | 1,000,000    | 0          | 100% | 校友会名簿作成及び情報更新料   |
| 学園施設補助     | 1,800,000    | 1,700,000    | -100,000   | 94%  | 大学食堂・専門学校購買      |
| 通信費        | 2,000,000    | 1,295,010    | -704,990   | 65%  | 会報他郵送代           |
| 会議費        | 500,000      | 334,813      | -165,187   | 67%  | 総会、役員会等会議費       |
| 慶弔費        | 150,000      | 37,010       | -112,990   | 25%  | 安雲校長など5件         |
| クラス会助成金    | 200,000      | 80,000       | -120,000   | 40%  | 専続29-33期 柔2期 大鍼2 |
| 卒業表彰会長賞    | 200,000      | 136,240      | -63,760    | 68%  | 田畑・渡・坂本・横川・牧計5名  |
| 学生福利厚生費    | 3,500,000    | 3,022,210    | -477,790   | 86%  | 学生診療一部負担金        |
| 卒後研究費      | 1,000,000    | 601,717      | -398,283   | 60%  | 愛媛研修施設等          |
| 学術講習会費     | 2,000,000    | 924,355      | -1,075,645 | 46%  | 各学校部会で開催         |
| 交流会費       | 1,300,000    | 902,143      | -397,857   | 69%  | 交流会運営費用          |
| 各地域交流会費    | 500,000      | 491,000      | -9,000     | 98%  | 福岡               |
| 卒業生支援費     | 3,000,000    | 2,453,890    | -546,110   | 82%  | 卒業生支援事業費         |
| 校友会表彰      | 200,000      | 16,200       | -183,800   | 8%   | 記念品代等            |
| 役員活動費      | 1,000,000    | 350,288      | -649,712   | 35%  | 地区交流会役員参加交通費等    |
| 雑費         | 500,000      | 318,747      | -181,253   | 64%  | 振込み手数料、事務機器他     |
| 未払金        | 806,000      | 806,000      | 0          | 100% | 前年度 謝恩会 図書カード    |
| 卒業生祝賀会     | 900,000      | 834,000      | -66,000    | 93%  | 278名             |
| 校友会文庫      | 2,000,000    | 2,000,000    | 0          | 100% | 2回目              |
| 学校寄付       | 0            | 0            | 0          |      | 科目名              |
| 雑損         | 0            | 0            | 0          |      |                  |
| 大学学術及び交流会費 | 1,000,000    | 646,987      | -353,013   | 65%  | 科目名              |
| 予備費        | 729,000      | 0            | -729,000   | 0%   | 科目名              |
| (施設備品準備金繰) | (30,000,000) | (30,000,000) |            |      |                  |
| 小計C        | 26,485,000   | 19,977,601   | -5,710,833 | 75%  |                  |
| 次年度繰越      | 62,296,309   | 70,036,699   | 7,740,390  |      |                  |
| 次年度運営資金    | 17,296,309   | 25,035,371   | 7,739,062  | 145% |                  |
| 奨学費対策資金    | 15,000,000   | 15,000,000   | 0          | 100% | 学校法人森ノ宮医療学園に預入   |
| 施設備品準備金    | 30,000,000   | 30,001,328   | 1,328      | 100% |                  |
| 期末未払金      | 0            | 0            | 0          |      |                  |
| 合計         | 88,781,309   | 90,014,300   | 1,232,991  | 101% |                  |

平成26年度決算書に相違ないことを認めます。

2015年4月22日 監査役 藤川直孝 印 佐藤正人 印

森ノ宮医療学園校友会平成27年度予算

収入の部 (単位:円)

| 項目           | 前年度予算      | 予算額案       |             |
|--------------|------------|------------|-------------|
| (前期繰越金)      | 65,296,309 | 70,038,027 |             |
| 普通預金(年度運営資金) | 50,296,309 | 25,036,699 |             |
| 預け金(奨学費対策資金) | 15,000,000 | 15,000,000 | 校友会奨学金保険金   |
| 施設備品準備金      | 0          | 30,001,328 | H26年度中より実施  |
| (収入の部)       | 23,485,000 | 21,302,000 |             |
| 会費           | 23,060,000 | 20,900,000 |             |
| 会費(入会金)専門学校  | 5,700,000  | 5,400,000  | 180 30,000  |
| 会費(継続)専門学校   | 5,810,000  | 4,500,000  | 450 10,000  |
| 会費(入会金)大学    | 11,550,000 | 11,000,000 | 220 50,000  |
| 会費外          | 425,000    | 402,000    |             |
| 交流会収入        | 120,000    | 100,000    |             |
| 預金利息         | 5,000      | 2,000      |             |
| その他収入        | 300,000    | 300,000    | 校友会鍼灸室利用料など |
| 雑益           | 0          | 0          |             |
| 合計           | 88,781,309 | 91,340,027 |             |

支出の部 (単位:円)

| 項目            | 前年度予算        | 予算額案        |                   |
|---------------|--------------|-------------|-------------------|
| 会報発刊費         | 2,200,000    | 2,200,000   | 会報印刷代、取材費等、数回     |
| 名簿発刊費         | 1,000,000    | 1,300,000   | 情報調査費管理運営費(発刊)    |
| 学園施設補助        | 1,800,000    | 1,700,000   | メディカフェ・購買部        |
| 通信費           | 2,000,000    | 2,000,000   | 前年度実績から1.1倍を目標    |
| 会議費           | 500,000      | 500,000     | 総会及び役員会など         |
| 慶弔費           | 150,000      | 150,000     | 校友会会員の慶弔費         |
| クラス会助成金       | 200,000      | 200,000     | 卒業生クラス会費等補助金      |
| 卒業生表彰会長賞      | 200,000      | 200,000     | 会長賞及び卒業記念品        |
| 学生福利費         | 3,500,000    | 3,000,000   | 学生に対する一部助成金等      |
| 卒後研究費         | 1,000,000    | 1,000,000   | 卒業生研修活動費          |
| 学術講習会費        | 2,000,000    | 2,000,000   | 各部会講習会(大学除く)      |
| 交流会費          | 1,300,000    | 1,300,000   | 交流会会場費など(大学除く)    |
| 地域交流会費        | 500,000      | 0           | 名簿発刊年につき実施せず      |
| 卒業生支援費        | 3,000,000    | 2,600,000   | 卒業生支援事業費用         |
| 校友会員表彰        | 200,000      | 100,000     | 前年度未実施につき削減       |
| 役員活動費         | 1,000,000    | 600,000     | 交通費など役員活動における諸経費  |
| 雑費            | 500,000      | 400,000     | 手数料・事務機器など        |
| 未払金           | 806,000      | 0           | 単年度収入外計算          |
| 卒業生祝賀会        | 900,000      | 780,000     | 卒業生数260×3000      |
| 校友会文庫         | 2,000,000    | 2,000,000   | 単年度収入外計算(3/5)     |
| 学校寄付          | 0            | 0           |                   |
| 雑損            | 0            | 0           |                   |
| 大学学術及び交流会費    | 1,000,000    | 1,000,000   | 大学単体での活動における一切の支出 |
| 予備費           | 729,000      | 292,000     |                   |
| 施設備品準備金       | (30,000,000) | (5,000,000) |                   |
| 小計            | 26,485,000   | 23,322,000  |                   |
| 次期繰越金         | 62,296,309   | 68,018,027  | 平成27年度への繰越金       |
| 普通預金          | 17,296,309   | 18,016,699  |                   |
| 預金            | 15,000,000   | 15,000,000  | 奨学金保険金            |
| 普通預金(施設備品準備金) | 30,000,000   | 35,001,328  |                   |
| 期末未払金         | 0            | 0           |                   |
| 合計            | 88,781,309   | 91,340,027  |                   |



# 森ノ宮医療大学

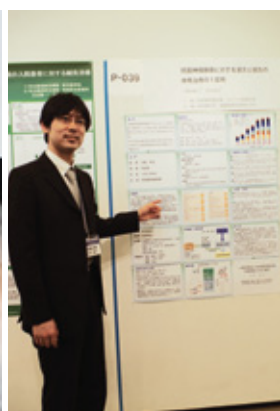
Morinomiya University of Medical Sciences



|                               |    |
|-------------------------------|----|
| 平成26年度卒業式・修了式/平成27年度入学式 ..... | 12 |
| 大学経営企画室から .....               | 13 |
| 学生支援室から .....                 | 14 |
| 大学入試情報 .....                  | 15 |
| 大学図書館から/コスモス治療院だより .....      | 16 |
| 大学院から/MUMSAICから .....         | 17 |

## 学会から

### ■ 第66回日本東洋医学会 (於:富山/6月12日~14日)



#### ■ 発表演題

- ①シンポジウム「鍼灸学教育における背部取穴の基準点としての大椎節」横山浩之・佐藤正人/座長:山下 仁
- ②実践漢方セミナー「消化器疾患」新谷卓弘
- ③医師のための鍼灸セミナー「小児鍼」尾崎朋文
- ④一般演題「小児鍼問診票による効果検討—カンムシ症状の検討」中村真理
- ⑤ポスター発表「顔面神経麻痺に対する漢方と鍼灸の併用治療の1症例」菊谷敏士

## 平成26年度卒業式・大学院修了式



3月12日(木)、平成26年度 森ノ宮医療大学 卒業式および大学院修了式が、ハイアットリージェンシー大阪で執り行われました。当日は天候に恵まれ晴れやかな雰囲気と適度な緊張感のなか、来賓、教職員、保護者の皆さまに見守られながら、学部生167名(第1期生看護学科65名、第5期生理学療法学科61名、第5期生鍼灸学科41名)と第3期大学院生8名が巣立っていきました。

式典では、荻原俊男学長から「命を慈しみ、病気で苦しむ患者に寄り添いたい、一人でも多くの患者を救いたい、患者の笑顔が見たい…医療人の基盤とも言えるこの思いは、研究分野であろうと臨床現場であろうと違いはありません。忙しい日々の仕事の中でややもすると忘れがちな思いではありますが、今一度その思いをしっかり心に刻み込み、患者に寄り添える医療人であって欲しいと切望する次第です。そしてその思いが、病に苦しむ方々の笑顔につながった時、医療人としてこの上ない喜びを感じ、そしてその患者の笑顔は、皆様をより一層成長させることと思います。この思いを胸に、患者によりそい、そしてそのことで皆様自身も豊かな人生を歩

| 鍼灸学科                |       |
|---------------------|-------|
| 最優秀賞                | 柴田 陵生 |
| 優秀賞                 | 田畑 仁也 |
| 全日本鍼灸学会 会長賞         | 前田 優希 |
| 全日本鍼灸マッサージ師会 会長賞    | 柳本 尚輝 |
| 大阪府鍼灸師会 会長賞         | 久宿 咲季 |
| 大阪府鍼灸マッサージ師会 会長賞    | 芝 夕紀子 |
| 理学療法学科              |       |
| 最優秀賞                | 山本真理恵 |
| 優秀賞                 | 渡 彩夏  |
| 日本理学療法士協会 会長賞       | 竹内美紗稀 |
| 全国リハビリテーション学校協会 優秀賞 | 竹本 将太 |
| 看護学科                |       |
| 最優秀賞                | 三駄眞惟子 |
| 優秀賞                 | 坂本 佳代 |
| 日本私立看護系大学協会 会長賞     | 中村 恵里 |
| 大阪府看護協会 会長賞         | 浅野 伽奈 |

まれることを願っています。」との言葉が贈られ、一人ひとりに学位記が授与されました。

また、相互連携協定を締結している大阪府立急性期・総合医療センターの吉岡敏治院長より「病院は等しく患者さんが生きることに向かって、人生を再構築する場所です。私達は悲しみの医療から喜びの医療へ、恐怖の医療から愛情溢れる医療へ、絶望の医療から希望の医療へ、を合い言葉に、やすらぎ、よろこび、希望の医療空間を病院に作りだそうと努力をしています。社会人となる諸君が、私達と同一の空間で、少しでも居心地の良いやすらぎの医療空間をつくって下さるようお願い致します。」という言葉が贈られ、卒業生はあらためて医療人としての責任をかみしめていました。

この他に大阪府看護協会・大阪府理学療法士会・大阪府鍼灸師会・森ノ宮医療学園校友会の代表の方からご祝辞を頂戴いたしました。

送辞・答辞では、かけがえのない大学生活を振り返りながら、これまでお世話になった方々への感謝の気持ちがこもった言葉が述べられ、とても温かい式となりました。

## 平成27年度 入学式

4月2日(木)、森ノ宮医療大学 入学式がハイアットリージェンシー大阪において執り行われ、候に恵まれた春の陽気の中、鍼灸学科64名、理学療法学科70名、看護学科90名、そして5期生となる大学院生5名の総勢229名の新入生が将来への新たな一歩を踏み出しました。

荻原俊男学長は告辞で「他者への奉仕の精神を持つ、品位ある医療人をめざしていただきたいと願ってやみません。教養・知識・科学的思考・技術はもちろん、大学での学びの中で、奉仕の心あふれる豊かな人間性も育ててください」と述べられました。また、本学と相互連携協定を締結する大阪府立急性期・総合医療センターの吉岡敏治院長や各学会・協会からご臨席いただいた来賓の皆様からもご祝辞を頂戴し、新入生に対して熱い激励の言葉が贈られました。

そして本学園の清水尚道理事長は、高度専門医療職業人として

の夢を描く入学生たちの出発を祝し、「大学での学びも大変だと感じるときは、ぜひ医療の現場には皆さんを待っている患者さんがたくさんいらっしゃるということ、自分自身のために勉強をしているだけでなく、患者さんのためにも勉強しているということを是非、思い返していただきたい」と述べられました。





## 1 4年目を迎えた市民公開講座 通算第10回「臨床検査の進歩」

大阪府立急性期・総合医療センターと本学の連携事業として、平成24年度から始まった「市民公開講座」も4年目を迎えました。通算10回目となった6月21日(日)の講座は、本学が来春に開設を予定している臨床検査学科(仮称)にちなみ、「臨床検査の進歩」をテーマに開催されました。この日は学内でオープンキャンパスも同時開催されており、臨床検査学科を志望する高校生やその保護者が市民公開講座の一部を聴講する場面も見られました。講座では、大阪府立急性期・総合医療センター臨床検査科の岡田倫之先生による基調講演のほか、本学客員教授で臨床検査技師の脇英彦先生による、心臓エコー検査についての講演などが行われました。

2016年4月からは、本学に臨床検査学科と作業療法学科(仮称)、助産学専攻科(仮称)が新設される予定で、市民公開講座で扱



えるテーマもより幅広いものになる見込みです。これまで以上に市民の方々のニーズに応えられるよう、講座内容も充実させていきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 2 市民向け連続公開講座「女性のためのツボ療法」



大阪市内に拠点を持つ大学の集合体「大阪サテライトオフィス会 OSAKA」等が主催する市民向けの連続公開講座「うめだカレッジ知のセレクション」の一環として、3月21日(土)、「女性のため

のツボ療法～症状緩和から健康増進・美容まで～」が行われました。講師は本学の保健医療学部鍼灸学科・増山祥子講師が務め、75人の市民が受講しました。

講座では、東洋医学の概念や、更年期などに見られる女性特有の症状緩和に効くツボ、美容に効果があるツボについて説明があり、手足にシールを貼ってツボの位置を覚えたり、実際に自分のツボを指で押さえたりする「実技」の時間も設けられました。

当日の参加者の大半が女性でしたが、終了後のアンケートでは「実用的でよくよかった」「お灸の使い方をもっと知りたい」といった熱いメッセージが寄せられ、美と健康に対する関心の高さがうかがえました。第2弾の開催を求める声も目立ち、今年度末にも実現する予定です。

## 3 相愛大学と包括連携協定を締結

森ノ宮医療大学は2月19日(木)、同じ住之江区の咲洲地区にある相愛大学と包括連携協定を締結しました。相愛大学と本学は、ともに咲洲地区にある大学として、これまで地域の様々なイベントで連携してきました。このたび正式な協定を結んだことで、教育研究活動や学生のクラブ活動などにおいても、より緊密な協力関係を構築していくことになりました。

相愛大学には、管理栄養士を養成する「発達栄養学科」があり、森ノ宮医療学園の清水尚道理事長は協定調印式で、「相愛大学と連携することで、(管理栄養士を含む複数の医療専門職がチームを組んで治療やケアにあたる)チーム医療の教育を進めていけるのではないかと。互いの大学の得意分野を重ね合わせて発展していきたい」と語り、チーム医療を担う人材養成において、連携を進めていくことに期待感を示しました。



## ■ 学生支援室から

### ■ 第9回森ノ港祭(大学祭)開催



今年で9回目となる森ノ港祭を11月1日(日)に開催いたします。新学科(届出済)、専攻科の開設に伴い、鍼灸学科、理学療法学科、看護学科のみでの大学祭運営は今年度が最後となります。今年度は「誇りを持って堂々とそして凛々しく自分が決めた医療の道を進んでいく」という気持ちを込めたテーマ「医風凛然」を掲げ、これまで以上に皆様楽しんでいただける大学祭となるよ

う、学生会や大学祭実行委員会が中心となって準備を進めております。タレントステージや模擬店、学生による音楽ライブ、大抽選会他、様々な催しを企画しておりますので、お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

**開催日：**11月1日(日)10:00～16:00

**場 所：**森ノ宮医療大学(予定)

### ■ 森ノ宮医療大学ボランティアセンターが開設されました

様々なことを経験できる大学生活だからこそ、人の役に立つことを始めてみませんか。「ボランティアって何をしたらいいの?」「ボランティア活動をしてみたい」「自分が活躍できそうなボランティアを見つけたい」と思った時は、学生支援室内にあるボランティアセンターへ来てみてください。医療系はもちろんそれ以外の活動についても、大学に寄せられた多くのボランティア情報を掲示しています。

ボランティアをきっかけに多くの世界と触れ合ってください。

例)大阪マラソン、咲洲階段マラソン、咲洲こどもフェスタ、高齢者施設食事介助、高齢者施設夏祭り誘導補助、小学校採点ボランティア等



### ■ 第2回AED講習会を開催致しました



平成27年7月2日に本学体育館兼講堂におきまして、「救急対応マニュアル説明会」および「AED講習会」を開催致しました。主に1年生と体育会の学生が参加し、部活動中や傷病者発生現場に遭遇した際に救助するための行動手順を学び、一次救命処置やAEDの操作を体験および習得することを目的としています。

開催に際しましては、ライフサポート部、学生会、医務室の看護師が運営にあたり、協同して説明や実演を行いました。

今後も、学生一人ひとりが積極的に救急事態に関われるよう、今後もさらに講習会を繁栄させ、医療大学のイベントとしてふさわしいものにしていきたいと考えています。



## 大学入試情報

### 2016年度 学園内推薦入試のご案内

森ノ宮医療大学では、新たな医療資格・学びをめざし、大学進学を希望される本学園の卒業生(卒業見込者)を対象に学園内推薦入試を下記の要領で実施します。

- **推薦基準(出願資格)** 本学の一つの学科を卒業後に他の学科への入学を希望する者、あるいは森ノ宮医療学園専門学校を卒業し、他の資格を目指し本学への入学を希望する者で、在学中、学修態度が良好で成績が優秀と認められ、大学長・専門学校長より推薦を受けられる者  
さらに、次のいずれかに該当すること、  
(1)本学、あるいは専門学校の卒業生で、卒業学科に相当する国家資格を有していること  
(2)本学の年度末卒業見込みの在 student で、GPA3.0以上の者  
(3)専門学校の年度末卒業見込みの在 student で、在学中の成績が上位50%以上の者
- **募集人数** 看護学科・理学療法学科・作業療法学科※・臨床検査学科※・鍼灸学科 各若干名 ※2016年4月開設予定
- **出願期間** **2015年10月2日(金)～10月9日(金)**
- **入学試験日** **2015年10月15日(木)**

### 2016年度森ノ宮医療大学大学院生(2年・修士課程)募集 .....

保健医療学領域の高度な専門職業人、さらに教育研究機関において研究に従事する能力を兼ねそろえた人材の育成を目指しています。

- **募集人員** 6名 ■ **取得学位** 修士(保健医療学)
- **入試日程** **9月9日(終了)・1月12日(火)・3月2日(水)**

### 助産学専攻科[1年課程]募集 .....

産科医療の高度化ならびに助産実践の多様性に対応し、現代に相応した社会的な使命と責務を認識した助産師の育成を目指して、助産学専攻科を新設し、2016年度入学者を募集します。出願資格等、詳細はお問い合わせください。

- **募集人数** 10名
- **入試日程** 一般入試・社会人推薦入試／**10月12日(月・祝)・1月31日(日)** 学内推薦入試／**10月15日(木)**
- **試験科目** 専門科目(一般および社会人推薦入試のみ)・小論文・個人面接

☆お問い合わせ先:森ノ宮医療大学 アドミッションセンター、あるいは広報室まで。 **TEL 06-6616-6911 FAX 06-6616-6912**

## Open Campus

### オープン キャンパス

大学入試・各学科説明や実技体験、模擬講義、キャンパスツアーなど森ノ宮医療大学を体感できるプログラムが盛りたくさん!助産学専攻科の説明会も同時開催します。

- **開催日程** **9/13(日)、10/11(日)**
- **開催時間** 8月 11:00～17:00(受付10:30～) 9月・10月 13:00～17:00(受付12:30～)

### ミニオープン キャンパス

大学入試説明、各学科説明、キャンパスツアー、個別相談などを行うイベントです。

- **開催日程** **11/1(日)、11/23(月・祝)、12/13(日)**
- **開催時間** 10:30～12:30(11/23は午後からも開催)



### 森ノ宮医療学園ファミリー入学奨学金のご案内

支給対象は全学科入学生です(審査があります)。支給額:10万円(※入学年度1回のみとなります)支給要件は森ノ宮医療学園卒業生の親族(2親等以内)で本学に入学される方です。

☆問い合わせ先:森ノ宮医療大学学生支援室 **TEL 06-6916-6911 FAX 06-6916-6912**

## 第15回ブックハンティング

去る6月14日(日)、恒例の選書イベント『夏のブックハンティング』を実施しました。今回で15回目となります。ブックハンティングは、学校による選書と違い、利用者である学生、教員が「図書館にあったらいいなあ…」と思う本を専門書に限定することなく選び出すものです。

場所は、毎回お世話になっております、「丸善&ジュンク堂書店 梅田店」。西日本最大の規模を誇る書店で、医学書関係が豊富に揃っています。今回、ご参加いただけたのは学生10名・教職員とご家族7名の17名となりました。

ブックハンティングの流れは…

①まず、6階の医学書コーナーの一角でバーコードリーダーを受け取る。

②1人1台を持って、自由に本を検索!

同じ学科の先輩に勉強方法やお勧めの本を聞いたり、他学科の学生さんと講義内容の情報交換をしながら本を選んだり…。椅子も多く置かれた広い店内で、限られた時間を有効活用しようと懸命。欲しい本が見つければ、「ピッ」とバーコードリーダーを本にかざすと、その場で登録が完了。

③あっという間の1時間30分。

登録されたバーコードリーダーを持ち寄って、書店の担当者さんに渡す。

④あとは、本が図書館に届くのを待つだけ。

毎回、時間を忘れて夢中になる参加者。「時間が短く感じた」と。…お疲れ様でした!

次回は秋の実施予定です。是非、皆さんもご参加ください。



## コスモス治療院だより

森ノ宮医療大学 教授・附属施術所所長 仲西 宏元

会員の先生方に於かれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

この4月から新人の臨床スタッフが1名施術所に加わりました。本大学3期卒業の森本文悟先生です。森木先生は大学卒業後、2年間の施術所研修を終え、今春から来院患者の治療と学生実習の補助を行っています。今年度は12名の教員と3名の研修鍼灸師で施術所を運営しており、臨床教育では3年生51名・4年生48名の鍼灸学科の学生を週4回受入れ、さらに学生の体調管理のための鍼灸治療を鍼灸学科学生のみならず看護・理学両学科の学生にも実施しております。

また、今年度も施術所では客観的臨床能力試験(OSCE)を2年生と4年生に8月・9月に実施する予定です。特に4年生ではコミュニケーション能力、診断技術、治療技術の向上を図り、卒業後に率先して治療ができるように教員一同努力しております。

さて、施術所では不眠症の臨床研究を3年前より実施しており、全日本鍼灸学会等にてその成果を報告してまいりました。本年度からは企業と共同研究をスタートし、「電位治療器による睡眠および不定愁訴(肩凝り、腰痛、便秘など)に与える影響につい

て」検討しています。(写真左)その成果については後日報告させていただきます。

施術所は7月からAcuPOPJ(国民のための鍼灸医療推進機構)主催の鍼灸師卒後臨床研修の認定指導員および臨床研修施設に登録されました(写真右、詳細は、鍼灸ネット<http://shinkyu-net.jp/>でご確認ください)。

今年度もコスモス治療院は臨床、教育、臨床研究を充実していきたいと思っております。それには治療院の知名度を高めることが必要になってきます。今後とも施術所に対しましてご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



ヘルストロンPRO-18T  
(白寿生科学研究所製)



## 大学院から

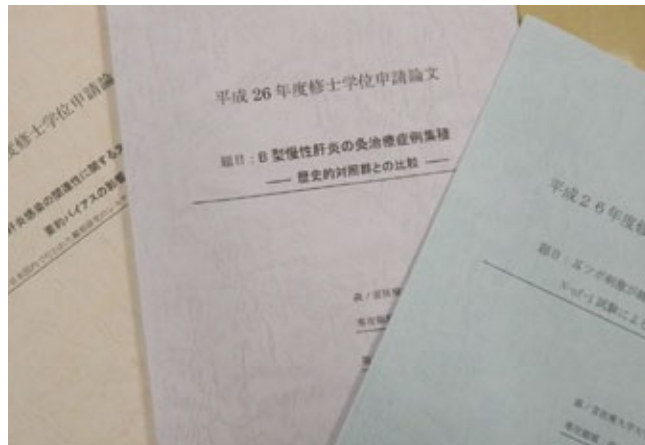
森ノ宮医療大学大学院保健医療学研究科 研究科長 山下 仁

保健医療学研究科保健医療学専攻では、3月に8名の修士者に修士（保健医療学）の学位を授与しました。今年は鍼灸を研究テーマに選んだ大学院修了者のうち3名が、5月に郡山で開催された第64回（公社）全日本鍼灸学会学術大会ふくしま大会において成果発表しました。社会人の院生の方は多忙のなか苦労しながら勉学と研究に励まれ、その成果を修士論文として提出されています。2年間ひとつのテーマに取り組んで論文を仕上げるという経験は、今後の臨床・教育・学術活動における大きな飛躍につながると信じています。

今年度の入学生は5名で、このうち4名は看護師免許取得者です。本大学院にとって一大勢力(?)となる看護系大学院生が、新しい分野の研究成果をもたらしてくれることを期待しています。

平成28年度の大学院入試は、9月、1月、3月と三回実施されます。卒後もう少し勉強してみたい方、修士の学位を取得して次のステップに生かしたい方、研究のセンスを身につけたい方、今まで

やってきた臨床の蓄積を科学的に分析してみたい方々、動機はさまざまでしょうが、興味がある方は大学ホームページにある大学院バナーをクリックして、パンフレットと募集要項に目を通してみてください。



## MUMSAIC 鍼灸情報センターから

鍼灸情報センター長・AcuPOPJ研修作業部会 部会員 山下 仁

### AcuPOPJ(アキュポップジェイ)鍼灸師卒後研修のお知らせ

仕事柄、鍼灸で起こった医療事故に関して警察や弁護士から参考意見を聴取されることがあります。そのとき、「この鍼灸師は卒後一度も研修を受けたことがないと言っていますが、それは普通ですか?」と問われたりします。社会の目は、鍼灸界で卒後研修制度が義務化されているのが当然と見ているのかもしれませんが。それを受けてというわけではないですが、鍼灸学会も鍼灸業界もこれからもっと積極的に鍼灸師の卒後研修を展開していこうという動きになっています。

鍼灸に関する職能団体（日本鍼灸師会、全日本鍼灸マッサージ師会）、学会（全日本鍼灸学会）、教育機関（東洋療法学校協会）の4つの団体が協力して設立した任意団体である「国民のための鍼灸医療推進機構（AcuPOPJ）」は、昨年度から鍼灸師卒後臨床研修を開始しています。

現在、本年度の卒後臨床研修受講者を募集中です。詳しくはAcuPOPJのWebサイト（<http://shinkyu-net.jp/training2>）をご覧ください。研修申し込み締め切りは9月5日に延長されています。プログラムは月1日程度の講義の受講と認定臨床研修施設における一定時間の研修で成り立っています。また、ベテランの先生方は、認定指導員・臨床研修施設の登録にもご協力ください（<http://shinkyu-net.jp/training1>）。

たくさんの鍼灸師がたくさんの学校から輩出される状況下で、今後は鍼灸師の質が今まで以上に問われる時代になると思われます。日本の鍼灸と鍼灸師に対する社会の信頼を保ち続けるためにも、ぜひ積極的に卒後臨床研修を受けてください。



# 森ノ宮医療学園専門学校

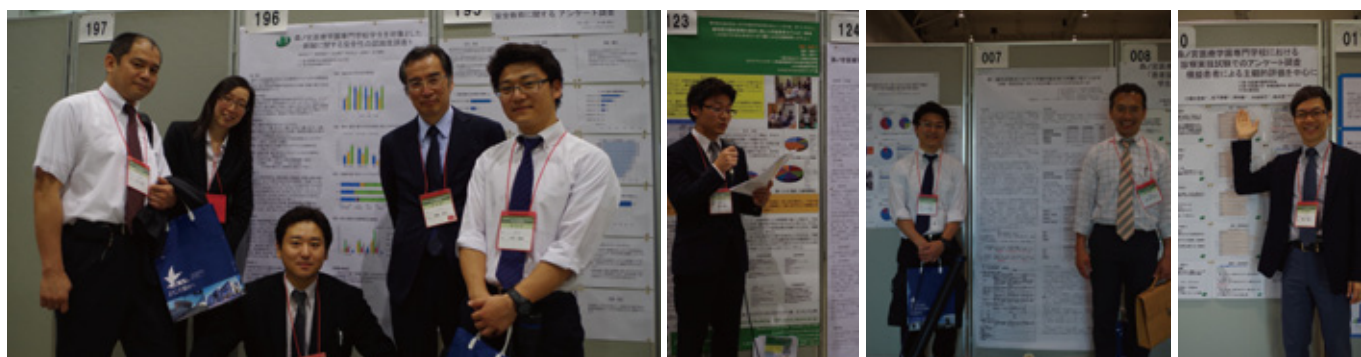
Morinomiya College of Medical Arts and Sciences



|                                             |    |
|---------------------------------------------|----|
| 総務広報課から .....                               | 19 |
| 学務課から .....                                 | 20 |
| アメリカ研修2015を終えて／<br>空手道部創部30周年記念パーティ .....   | 21 |
| 森ノ宮医療学園専門学校2016年度 入試日程／<br>杉の木伐採のお知らせ ..... | 22 |
| 平成26年度卒業生表彰者 .....                          | 23 |

## 学会から

### 第64回全日本鍼灸学会学術大会（於：福島／5月22日～24日）



#### ■ ポスター発表

- ①「森ノ宮医療学園専門学校における実技授業アンケート調査—刺鍼操作の主観的評価に関するアンケート」鈴木 信
- ②「鍼灸師養成における客観的臨床能力試験に関する研究—態度評価に現れる実技試験の内外評価者の差」高崎雷太
- ③「森ノ宮医療学園専門学校における「患者説明」実技授業—学生意識アンケート調査第4報」南方克之
- ④「森ノ宮医療学園専門学校における鍼灸技に対する主観的評価の試み」西田 隆
- ⑤「森ノ宮医療学園専門学校における診察実技試験でのアンケート調査—模擬患者による主観的評価を中心に」樫引智裕
- ⑥「刺鍼アンケート調査による学生の理解度について」浦田裕美子
- ⑦「Sham円皮鍼の利用に関する検証」堀川奈央
- ⑧「非刺入偽鍼と浅刺偽鍼の効果量の差に関するメタアナリシス—緊張型頭痛と変形性膝関節症のRCTについて」大川祐世
- ⑨「日本の鍼のランダム化比較試験：2014年までのレビュー」増山祥子
- ⑩「艾と艾燃焼後のタールに含まれる抗酸化力の検討—製造段階による比較」辻 涼太
- ⑪「鍼灸治療受療者の睡眠障害に対する鍼灸治療の効果 第2報—灸セルフケアの効果」辻丸泰永
- ⑫「小児の季節性アレルギー性鼻炎に対する小児鍼の影響」石本 誠
- ⑬「末梢性顔面神経麻痺に対する鍼灸治療の効果」中村真理
- ⑭「森ノ宮医療大学鍼灸学科学生の社会的スキルの実態（第2報）」大月隆史
- ⑮「小細胞肺癌に対する鍼灸治療の1症例」中島 茂
- ⑯「偽鍼を対照群とした運動後の筋痛・筋疲労に対する円皮鍼の効果—メタアナリシスによる検討」保坂政嘉
- ⑰「B型肝炎の慢性肝炎の腧穴治療症例と外部歴史的対照群を比較する試み」西尾明憲
- ⑱「解剖による陰部神経刺鍼部位の検討—仙骨角を基準点として」由良拓巳
- ⑲「刺鍼に関する安全性の認識調査—森ノ宮医療学園専門学校学生を対象として」尾崎朋文

※基本的に各発表の筆頭者を表示しています（敬称略）。



### 1 テレビ大阪主催『春の南港ファミリーマラソン』でフィジカルサポート

5月24日(日)、本校と大学が特別協賛していましたテレビ大阪主催『春の南港ファミリーマラソン』が大阪南港北埠頭R-3 R-4でリレーマラソン20km、個人10km、小学生1.5kmの3種目が行われました。心配されていた天候も暑すぎるぐらいの快晴となり、1000人を超えるランナーの皆さんで賑わいました。本学園ではフィジカルサポートブースとして、

★森ノ宮医療大学 保健医療学部 理学療法学科よりウォーミングアップと、クールダウン。～簡単なストレッチ～

★森ノ宮医療学園専門学校 よりアロマスプレーをつかったクーリング。でサポート。約500名を超える方にご利用いただきました。

また、ステージでは、タレントのたつとさんと、テレビ大阪アナウンサー山口恵さんの司会で、競技説明や準備体操が行われました。この準備体操では、本校教員がステージに立ち、ツボ刺激を踏まえたストレッチや、小学生向けにようかい体操を取り入れたストレッチなどをランナーの皆さんと賑やかに行いました。また、参加者に配布しましたチラシや『ここ+から(PLUS)』を見た方よりスポーツセミナーやツボ講座への参加がありました。

来る9月23日(水・祝)には、大阪城公園にて『秋の大阪城ファミリーマラソン』が開催されます。ここでも本学園が特別協賛としてサポートします。



### 2 公益財団法人 JR西日本あんしん社会財団 より、AED訓練器等の提供を受けました



平成27年度、初めて企画された、JR西日本あんしん社会財団のAED訓練器等の提供による救命処置普及事業の一環で、『平成27年度AED訓練器等の提供による救命処置普及活動団体の募集について～一人でも多くの「いのち」を救うために～』というテーマで公募があり、本校はその趣旨に賛同し応募しておりました。結果、応募総数29件の中から、本校を含む11件が採択され、AED訓練器等の提供を受けることができました。

これまで、本校では『出張授業(小・中・高等、教育関連団体、企業、自治体など)』、『一般公開講座』、『出張講座(大型スポーツ用品店など)』、『スポーツイベントでのサポート事業(南港ファミリーマラソン、大阪ウォーク、など多数)』での応急処置やAED講座を社会貢献活動の一環として開催しておりました。また学内においても授業や臨床実習の中でAEDを使った心肺蘇生法を取り入れています。

今回、応募に際し、柔道整復学科長山本達也先生をはじめ教職員が一丸となって応募のための資料を作成しました。これまで教育機関や各種団体に対して普及活動を行ってきた実績がこのような形で評価されたことは、今後本活動を続けていく中で大変励みになります。これからもさらに多くの方々にAEDを使った心肺蘇生法の普及に努めて参ります。

公益財団法人 JR西日本あんしん社会財団

### 3 スポーツセミナー～野球選手のケガを考える～を開催しました

6月3日(水曜日)、本校附属「みどりの風クリニック」の理学療法士で、元プロ野球選手の池上誠一講師と、かとう整形在宅クリニックの理学療法士、岡野雅俊講師のお二人をお招きし、実際に野球を頑張っている中学生、元高校球児、野球指導者など、およそ30名の方に実技を交えながら2時間、じっくりとお話をいただきました。

参加者の方より…「実技を交えてくれて、とてもわかりやすかった。」「もっと聞きたかった。野球に特化した講座を増やしてほしい。」「分解写真でポイントを説明していただいたのがとてもわかりやすかった。」などの感想をいただきました。



遅い時間からの開催にもかかわらず、多数で参加いただき、ありがとうございました。今後も、身体に良い情報、ためになるセミナーを開催していきます。

## 学務課から

### ● 平成26年度卒業式

3月8日(日)、ホテル大阪ベイタワーにて平成26年度卒業式が行われ、鍼灸学科140名、柔道整復学科137名の計277名が本校を巣立って行きました。卒業証書・学位記授与に引き続いての恒例の各賞発表では、受賞者の氏名が読み上げられるたびに大きな歓声が上がり、クラス全員で受賞者を祝福する姿が見られました。卒業後は本校での3年間の経験を胸に、社会での活躍を期待したいと思います。



### ● 平成27年度入学式

4月5日(日)に本校アネックス校舎4階ホールにて平成27年度入学式が執り行われ、鍼灸学科105名、柔道整復学科101名の計206名の新入生が、多数の保護者、来賓、学校関係者に見守られる中、本校での新たな一步を踏み出しました。学校長の式辞、校友会長の祝辞に引き続き、新入生代表による誓いの言葉が読み上げられ、これから始まる学生生活への決意が示されました。



## ご案内

### 1 平成27年度就職相談会

毎年恒例の就職相談会を今年度も開催いたします。在校生だけでなく卒業生の方の参加も大歓迎です。複数の求人先が一堂に会される年1回の機会ですので、就職・転職をお考えの方は、ぜひご参加・ご活用ください。本校の相談会は、参加される学生、卒業生の方からのエントリーにより参加求人先が決まる方式ですので、少しでも気になる求人先がある場合は気軽にエントリーしてください。エントリー期間は平成27年8月24日(月)～9月17日(木)です。求人先とのより良い出会いの架け橋としていただきますよう、皆様のご参加をお待ちしております。



**日時** 平成27年10月4日(日)  
11:00～12:30(10:30受付開始)  
**場所** 専門学校アネックス校舎4階

### 2 平成27年度文化祭

今年の文化祭は文化の日の平成27年11月3日(火・祝)に開催いたします。在校生の出店やクラブ活動のイベント、すっかりおなじみとなった教員特製の焼きそばや毎年商品の豪華さに誰もが驚いてしまうビンゴ大会など、今年も盛りだくさんの内容でお送りする予定です。卒業以来、本校になかなかお越しただけでない卒業生の皆様も、この機会にぜひ一度足をお運びください。

**日時** 平成27年11月3日(火・祝) 11:00～15:30(ブースによっては商品が無くなり次第終了します)  
**場所** 専門学校本校舎・アネックス校舎

### 3 「森ノ宮鍼灸セミナー“臨活”」講座

在校生・卒業生はもとより、一般の方にも受講いただける連続セミナー「森ノ宮鍼灸セミナー“臨活”」講座を平成27年6月より開催しています。鍼灸臨床に役立つ知識・診察技能・治療技術などが習得でき、臨床に対する不安や疑問を解消できる講座、すなわち「臨」床に「活」用できる講座」という願いを込めて“臨活”と名付けました。臨床の現場で活躍されている先生方に、実際のエピソードなどを踏まえた内容で座学・実技の両方を取り入れながら講演していただきます。開催日程は平成27年6月～翌年3月までの毎月1回、第2日曜日の13時からの全10回です(ただし、平成28年1月と3月のみ第3日曜日)。

☆お問い合わせ・お申し込みはhironaka@morinomiya.ac.jpまで。

### 4 柔道整復師国家試験対策模擬試験等

平成28年3月実施予定の柔道整復師国家試験の対策として、月に1回、土曜日あるいは日曜日に3科目模試および模擬試験を実施しています。卒業生の方の参加も可能ですので、日程等のお問い合わせならびに参加のお申し込みは柔道整復学科までお願いします。



# アメリカ研修2015を終えて

～貴重な研修を成長の1ステップに～

柔道整復学科 教員 外林 大輔



2015年柔道整復学科アドバンスコース2年生のアメリカ研修を、6月14～26の日程でオレゴン州のSouthern Oregon University (SOU:南オレゴン大学)で実施しました。

本研修は、現地で活躍されているアスレティックトレーナーの指導のもと、アスレティックトレーニングについて多くのことを学び経験できる貴重なプログラムとして継続して行っており、今年で11回を数えます。

今回、アメリカンフットボールのキャンプ見学では、目の前で起こるケガの評価や処置、脳震盪のマネジメントなどについて学び、さらに、各部位のテーピングやウォーミングアップとクールダウン、アスレティックリハビリテーションなどは実技を踏まえて教えていただきました。それぞれの講義や実技の中で提示

されるテーマについてディスカッションを行い発表するなど、普段では恥ずかしがって発言を控えていた学生たちも積極的に取り組む姿を見ることができました。

今回は、日常英会話の講義をしていただいたこともあり、現地の方と英語で会話をするなど異文化について親しみ、休日の観光やジェットボートなどのアクティビティでは豊かな自然に触れることができました。時差ボケやいつもと違う食事に加えてかなりハードなスケジュールで前半から疲労の色が見られましたが、クラスの仲間がお互い助け合う気持ちを持ち続けた結果、とても充実した素晴らしい研修となりました。

学生たちの前向きな取り組みがこの研修中だけに留まらず、これからも成長し続けて素晴らしい医療人、社会人となってくれることを心から期待しています。



## 森ノ宮医療学園空手道部創部30周年記念パーティ

柔道整復学科第5期屋間部・空手道部指導員 金澤 由博



平成26年12月7日(日)に森ノ宮医療学園空手道部30周年記念パーティを難波の道頓堀ホテルで開催いたしました。参加者は空手道部OB・森ノ宮医療学園の先生・空手道関係者です。来賓には校友会から浜田暁会長、森ノ宮医療学園からは空手道部OBの尾崎朋文先生、坂本豊次先生、森ノ宮医療大学参事の小山正辰先生、空手道部顧問の葉山直史先生、全日本空手道連盟剛柔会から田中寛先生・義積純先生・石田正剛先生にご参加いただきました。

パーティは来賓挨拶・乾杯・食事・功労者表彰・ゲームと行われ、みんな昔話に花を咲かせました。

空手道部は30年前に堀内秀郎師範が文化祭で空手道の演

武をしたことがきっかけで創部されました。現在は師範代の岩英進、指導員加川幸三、指導員金澤由博が中心となり活動しています。森ノ宮医療大学の教授になられた尾崎朋文先生・坂本豊次先生は空手道の有段者で一緒に汗を流した仲間です。

空手部員は毎年、多くの空手道大会に出場しており、今年は主将の千田あやのが組手の試合で優勝しました。月曜日・木曜日の9時30分～10時30分、専門学校本校舎7階講堂で練習しています。気軽に見学に来てください。

最後に、誌面をお借りしまして、空手道部OBの諸先輩、森ノ宮医療学園の先生方、剛柔会の先生方の30周年記念パーティへのご参加ならびにご協力に御礼申し上げます。

# 森ノ宮医療学園専門学校 平成28年度入試日程

| 試験日      | AO入試 | 高校生入試 | テキスト入試 | 社会人入試 | 推薦入試 | 医療人入試 | 卒業生・在校生入試 |
|----------|------|-------|--------|-------|------|-------|-----------|
| 9/13(日)  | ●    |       |        |       | ●    |       |           |
| 10/11(日) | ●    | ●     |        |       | ●    |       |           |
| 10/25(日) | ●    | ●     |        |       | ●    |       |           |
| 11/8(日)  | ●    | ●     |        |       | ●    |       |           |
| 11/18(水) |      | ●     |        |       | ●    |       |           |
| 12/2(水)  |      | ●     |        |       | ●    |       |           |
| 12/13(日) | ●    | ●     |        |       | ●    |       |           |
| 1/17(日)  | ●    | ●     |        |       | ●    |       |           |
| 1/20(水)  |      | ●     |        |       | ●    |       |           |
| 2/14(日)  | ●    | ●     |        |       | ●    |       |           |
| 2/28(日)  |      | ●     |        |       | ●    |       |           |
| 3/20(日)  |      | ●     |        |       | ●    |       |           |

※今年度の入試において前年との変更点は、「テキスト入試」を新たに設定しました。この入試は、学校案内に同封されている事前テキストを学習し、入学試験に臨みます。試験当日の筆記試験は、そのテキストから出題されます。

※森ノ宮医療大学からの入学希望者も「卒業生・在校生入試」の対象者となります。

## 各学科・コースの学納金

| 学科     | コース   | 学納金総額 | 諸経費    | 教科書教材費 |
|--------|-------|-------|--------|--------|
| 鍼灸学科   | 医療資格者 | 388万円 | 21.2万円 | 約9.5万円 |
|        | 午前    | 398万円 | 21.2万円 | 約9.5万円 |
|        | 昼間    | 398万円 | 21.2万円 | 約9.5万円 |
|        | 夜間    | 388万円 | 21.2万円 | 約9.5万円 |
| 柔道整復学科 | アドバンス | 434万円 | 20.3万円 | 約12万円  |
|        | 昼間    | 398万円 | 20.3万円 | 約12万円  |
|        | 夜間    | 388万円 | 20.3万円 | 約12万円  |

※詳しくは『入試ガイド2016』をご覧ください。

## 杉の木伐採のお知らせ ～ベンチに再生～

この度、表題の通り、平成13年の新校舎建設記念として皆さまからのご寄付により植樹いたしました杉の木ではございますが、伐採をさせていただきます。

校舎前庭のシンボルと言えるまでに育ちましたが、大木となったことで強風時に大きく揺れることや、豪雨の際に大量の落ち葉がご近所周辺に飛来し、雨樋や側溝に溜まり、それが原因で水害を起こすなどの状態が続いており、これ以上、この状況を放置することはできないと判断し、伐採をすることにいたしました。

誠に残念ですが、植樹の際にご寄付をいただきました皆さまには、何とぞご容赦のほどお願い申し上げます。なお、伐採前には本学園理事の花谷幸比古先生に宮司としてご祈祷をお願いしました。

また、伐採した木材については、ベンチとして本校舎3Fと花壇に設置しておりますので、お立ち寄りの際はご覧ください。

(事務局 管理課)





平成26年度卒業生表彰者

鍼灸学科第40期

学校表彰

| 賞 名    | クラス      | 氏 名       |
|--------|----------|-----------|
| 最優秀賞   | 医療資格者コース | 孫 潤 雅     |
| 優秀賞    | 午前コース    | 小 川 麗     |
|        | 夜間部      | 金 田 知 彦   |
| 特別精励賞  | 午前コース    | 中 村 玄 太   |
|        | 医療資格者コース | 金 聲 孝     |
|        | 医療資格者コース | 森 本 英 津 子 |
|        | 医療資格者コース | 山 内 直 樹   |
|        | 医療資格者コース | 孫 潤 雅     |
|        | 夜間部      | 久 保 祐     |
|        | 夜間部      | 中 村 啓 二   |
| 精励賞    | 午前コース    | 里 村 由 希 子 |
|        | 医療資格者コース | 碧 木 健 至   |
|        | 昼間部      | 木 村 正 恵   |
|        | 昼間部      | 竹 西 朝 子   |
|        | 夜間部      | 宮 嶋 賢 典   |
| 努力賞    | 午前コース    | 笠 谷 あ ゆ み |
|        | 午前コース    | 辻 あ ゆ み   |
|        | 医療資格者コース | 中 塚 悠 里   |
|        | 昼間部      | 川 上 大 樹   |
| みどりの風賞 | 夜間部      | 渋谷 純子     |
|        | 午前コース    | 霞 谷 光 平   |
|        | 医療資格者コース | 柳 瀬 徳 幸   |
|        | 昼間部      | 中 村 健 太   |
|        | 夜間部      | 天 野 朝 比   |

団体及び業界からの表彰

| 賞 名                             | クラス      | 氏 名       |
|---------------------------------|----------|-----------|
| 東洋療法学校協会会長賞                     | 午前コース    | 池 内 早 紀 子 |
| 日本鍼灸師会賞                         | 昼間部      | 阪 井 静 香   |
| 全日本鍼灸マッサージ師会会長賞                 | 午前コース    | 西 田 智 香 子 |
| 全日本鍼灸学会会長賞                      | 医療資格者コース | 吉 永 健 一   |
| 大阪府鍼灸師会会長賞                      | 夜間部      | 天 野 朝 比   |
| 大阪府鍼灸マッサージ師会会長賞                 | 昼間部      | 朝 崎 久 美 子 |
| 職業教育・キャリア教育財団賞<br>(旧専修学校教育振興会賞) | 昼間部      | 中 村 健 太   |
| 大専各賞                            | 午前コース    | 藤 井 美 和   |
|                                 | 夜間部      | 乾 善 紀     |
| 校友会会長賞                          | 夜間部      | 牧 孝 二 郎   |
| 卒業研究賞                           | 午前コース    | 里 村 由 希 子 |
|                                 | 午前コース    | 西 田 智 香 子 |

平成26年度柔道精励賞

| 段 位 | クラス      | 氏 名       |
|-----|----------|-----------|
| 初 段 | アドバンスコース | 大 熊 美 咲   |
| 初 段 | アドバンスコース | 奥 田 健 太 郎 |
| 初 段 | アドバンスコース | 木 村 羽 矢 人 |
| 初 段 | アドバンスコース | 黒 田 亮     |
| 初 段 | アドバンスコース | 種子 田 伸 江  |
| 初 段 | アドバンスコース | 呑 田 智 希   |
| 初 段 | アドバンスコース | 別 府 孝 弥   |
| 初 段 | アドバンスコース | 松 本 知 奈 美 |
| 初 段 | アドバンスコース | 萬 代 侑 子   |
| 初 段 | アドバンスコース | 山 本 裕 介   |
| 初 段 | 昼間部      | 太 田 智 崇   |
| 初 段 | 昼間部      | 杉 森 嘉 人   |
| 初 段 | 昼間部      | 高 山 明 和   |

柔道整復学科第13期

学校表彰

| 賞 名    | クラス      | 氏 名       |
|--------|----------|-----------|
| 最優秀賞   | 夜間部      | 南 政 和     |
| 優秀賞    | 昼間部      | 島 谷 司     |
| 特別精励賞  | アドバンスコース | 大 熊 美 咲   |
|        | アドバンスコース | 呑 田 智 希   |
|        | アドバンスコース | 花 田 章 知   |
|        | アドバンスコース | 萬 代 侑 子   |
|        | 昼間部      | 木 森 麻 菜 美 |
|        | 昼間部      | 島 谷 司     |
|        | 昼間部      | 中 家 悠 貴   |
|        | 昼間部      | 松 山 秀 樹   |
|        | 昼間部      | 港 雅 之     |
|        | 夜間部      | 内 田 典 宏   |
|        | 夜間部      | 坂 田 太 紀   |
|        | 夜間部      | 田 中 伸     |
|        | 夜間部      | 南 政 和     |
|        | 夜間部      | 森 崎 和 也   |
|        | 夜間部      | 山 口 紀 幸   |
| 精励賞    | アドバンスコース | 別 府 孝 弥   |
|        | 昼間部      | 坂 東 宏 美   |
|        | 夜間部      | 浅 井 達 哉   |
|        | 夜間部      | 田 中 伸     |
| 努力賞    | アドバンスコース | 奥 田 健 太 郎 |
|        | アドバンスコース | 佐 々 木 菜 摘 |
|        | 昼間部      | 岡 野 夏 樹   |
|        | 昼間部      | 中 西 佑 茉   |
|        | 夜間部      | 岩 村 嘉 倅   |
|        | 夜間部      | 横 山 晃 浩   |
| みどりの風賞 | アドバンスコース | 種子 田 伸 江  |
|        | アドバンスコース | 富 岡 大 輝   |
|        | 昼間部      | 伊 藤 健 一   |
|        | 昼間部      | 杉 森 嘉 人   |
|        | 夜間部      | 辻 本 直 人   |
|        | 夜間部      | 康 村 明 弘   |

団体及び業界からの表彰

| 賞 名                             | クラス      | 氏 名      |
|---------------------------------|----------|----------|
| 知事賞                             | アドバンスコース | 花 田 章 知  |
| 全国柔道整復学校協会会長賞                   | 昼間部      | 港 雅 之    |
|                                 | 夜間部      | 高 木 淳    |
| 日本柔道整復師会会長賞                     | 昼間部      | 伊 藤 健 一  |
| 日本柔道整復接骨医学会会長賞                  | アドバンスコース | 富 岡 大 輝  |
| 大阪府柔道整復師会会長賞                    | アドバンスコース | 森 下 智 樹  |
| 職業教育・キャリア教育財団賞<br>(旧専修学校教育振興会賞) | 夜間部      | 澁 谷 真 裕  |
| 大専各賞                            | アドバンスコース | 種子 田 伸 江 |
|                                 | 昼間部      | 向 川 佳 那  |
| 校友会会長賞                          | 昼間部      | 横 川 公    |

| 段 位 | クラス      | 氏 名       |
|-----|----------|-----------|
| 初 段 | 昼間部      | 橋 本 元 明   |
| 初 段 | 昼間部      | 港 雅 之     |
| 初 段 | 夜間部      | 青 山 秀 樹   |
| 初 段 | 夜間部      | 阿 比 留 勝 幸 |
| 初 段 | 夜間部      | 淡 田 博 之   |
| 初 段 | 夜間部      | 岡 本 莊 次 郎 |
| 初 段 | 夜間部      | 金 山 秀 信   |
| 初 段 | 夜間部      | 鳥 山 栄 一   |
| 初 段 | 夜間部      | 森 裕 達 朗   |
| 初 段 | 夜間部      | 山 口 紀 幸   |
| 初 段 | 夜間部      | 横 山 晃 浩   |
| 弐 段 | アドバンスコース | 堀 井 大 樹   |
| 四 段 | 昼間部      | 小 林 勤     |

## 医療従事者の責務と役割 ～国際支援活動から～

森ノ宮医療大学 保健医療学部看護学科  
酒井 ひろ子

健康で平和な生活を営むことは世界中全ての人の共通した願いです。

開発途上国では貧困、飢餓、難民問題、あるいは環境や水問題、感染症などの課題の多くを抱え苦しむ人々が後を絶ちません。

このような問題は開発途上国だけの問題ではなく、国際社会が一丸となって課題解決に向けて取組まなければならず、医療従事者の責務や役割は非常に重要であると言えます。

また、世界中では大規模な自然災害が頻繁に発生し、多くの命が犠牲になっています。中でも開発途上国の多くは、政府、経済、社会基盤が弱い弱なため災害が発生した際に十分な救援活動を行えないのが実情です。

わたしはJICAやJOICFPその他の国際援助団体(NGO)の一員として国際支援活動を継続しています。

このような活動から国際支援は、物資や支援を提供することが全てではなく、現地のやり方を尊重し、そこに暮らす人々の目線に立った活動が現地の人々を鼓舞し、より良く生きる力を引き出すこ



JICA 草の根型事業



カスキ郡デタール村の人々とJICAスタッフ

とができると学びました。

現地の人々は健康で健全であるために必要な知識や技能を支援者から与えられ、自らの意思で、自らの暮らしを良くしよう、家族を守ろうとする原動力や活動力を強めて行きます。そのような関わりから、私たち先進国の人々が失いつつある、あたりまえだけれど、とても大切な事に気付かされ、感謝する機会をいただき、相互に支え合う、成長しあう支援の大切さを実感しています。

日本人医療者の知識や技術に対する信頼は厚く、国際保健医療協力に向けて、皆さんは、大きな可能性を持っています。

## 森ノ宮医療学園サッカー対決 !!

### 森ノ宮医療大学 v.s. 森ノ宮医療学園専門学校

森ノ宮医療学園専門学校柔道整復学科教員 井上 護



ユニフォーム: 大学《緑色・黄色》/ 専門学校《白色・赤色》

5月31日(日)、鶴見緑地球技場の人工芝コートで森ノ宮医療学園の大学VS.専門学校のサッカーダービーマッチが行われ、20分間×3本を行い、1本目:1対0、2本目:2対0、3本目:2対0となりトータル5対0で第一回は大学サッカー部の圧勝となりました。勝った大学、負けた専門学校となりましたが、試合が終わってからはお互いのプレーを称え合ったり、小学校や中学校で同じチームでプレーしていた仲間がいて懐かしんでいたりと始まった時とは違った和気藹々とした素晴らしい雰囲気になっていました。また、私が顧問を務める専門学校の学生からは、今回の負けを悔しがり、「次も試合やってください!」、「次やったら絶対勝ちますよ」とアクティブな言葉が数多くあがっていました。

今回の試合で学生がピッチ上で持てる力を振り絞り一所懸命に走っている姿をみると、私たちも自然に応援の声を出し、厚くなっていく感覚をおぼえ、さらに普段は学校の中で触れ合う機会の多い教員と学生が、ピッチ上での学生の目の色の違いをみると学生と教員のコミュニケーションにも違いが生まれるように思いました。今回の試合から、サッカーを通じてエンジョイできたこと、チャレンジの心が芽生えて

いること、大学、専門学校に関わらずリスペクトできたことを考えると、たいへん有意義であったと感じています。また、応援席には教職員、学生、ご両親、彼女など多くの方にお越しいただき、サッカーのプレーや応援を通じて、森ノ宮医療学園を取り巻く環境が一つになれる力がサッカーにあると確信しました。今後もこのような機会が増え、サッカーを通じて互いに向上していければと思います。

今後も大学VS.専門学校のサッカーダービーマッチは継続していく予定です。ぜひ、応援、入部希望者(大学、専門学校とも)をお持ちしております。

最後に、医療人を育てる森ノ宮医療学園として怪我なく試合を終えられたことに幸せを感じます。



## 森ノ宮医療学園出版部 書籍のご案内

季刊誌「鍼灸OSAKA」117号

特集「刺絡2一次世代に向けて」

B5判140ページ 2,097円(税込・送料別)

30号で刺絡を特集してから約20年が経ちました。当時、「存亡の危機」という状況に症例や歴史的な観点からその有効性を中心に論述していただきました。そして今、状況はさらに混沌としています。それを打開するためには何が必要か。機序・教育・衛生・法律etc. 担い手の問題として焦点を当てました。

次号  
予告

9月中旬発行予定

118号の特集は「社会鍼灸学と鍼灸社会学」(仮題)

B5判130ページ 2,097円(税込・送料別)

鍼灸業界の発展のためには、鍼灸(および鍼灸師・業界)を客観的対象として研究する鍼灸社会学が不可欠ではないでしょうか?今年「社会鍼灸学研究会」が設立されて10周年となります。そこで行われてきた鍼灸の社会学的研究の歩みを見つめ、これからの鍼灸社会学構築に向けて、医療社会学の先生方にも参加していただいた特集です。

Now Printing

## 近刊案内

9月中旬発行予定

『治療家の経営術』

山下 健著  
ISBN978-4-905195-02-3  
A5判130ページ  
2,484円(予価・税込)

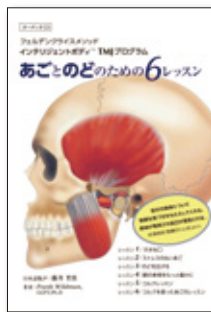
開業55年を超えるベテラン鍼灸師の山下健先生が、治療家のマインドについてわかりやすく述べた本。世間にあまたあるマーケティングの指南書ではなく、常緑樹のように、いつの世にも通じる「信頼される鍼灸師」になるための日常の心がけをやさしく説明。長年の経験に基づいた言葉は開業準備や日常の見直しにはもちろん、スタッフ教育の一冊としてもお勧め。

## 新刊案内

フェルデンクライスメソッドCD  
『あごのどのための6レッスン』

日本語版:藤井里佳 / 原著者:F.ワイルドマン  
収録時間 1時間25分 / 2,538円(税込)

顎関節症、頭蓋下顎障害、顔面痛…TMJ(顎関節)に起因する多くの疾患に悩む方々、さらに声楽家等、のどを大切にしたい方々にぜひ試してほしい6つのレッスンを収録。国際フェルデンクライス協会公認アシスタントトレーナーの藤井里佳氏による日本語吹き替えで、自宅に居ながら繰り返しレッスンができます。



## 改訂版発行

経穴位置を国際標準に合わせるなど、  
内容をアップデート!

『ポケット鍼灸臨床ガイド  
—ベッドサイドで即効』

坂本歩監修 / 183ページ  
3,024円(税込)



本の購入者限定!  
オリジナル国試問題無料アプリ付き  
『柔道整復理論サブノート  
柔道整復師国家試験対策』

伊黒浩二責任編集 / 238ページ  
3,564円(税込)



☆校友会会員の皆様へ「鍼灸OSAKA」バックナンバーを割引価格で販売します!購入希望の方は出版部(電話:06-6976-6889)までご連絡ください。

## イベント情報

## ① 第9回日本小児はり学会

テーマ「すくすく育つ子供たちのために」

- 開催日: 9月27日(日曜日)午前10時~午後5時
- 場 所: ウィンクあいち名古屋市中村区名駅4-4-38
- 電 話: (名古屋駅から徒歩5分)

詳細は、<http://shounihari.com/CCPO21.html>

## ③ 第43回日本伝統鍼灸学会学術総会・学術大会(東京大会)

テーマ「日本伝統鍼灸の確立—よみがえる江戸—」

- 開催日: 10月24日(土曜日)・25日(日曜日)
- 場 所: タワーホール船堀(大ホールほか) 東京都江戸川区船堀4-1-1

詳細は、<http://jtams.com/43-tokyo/>

## ② 平成27年度日本東洋学会関西支部例会

テーマ「東洋医学の実践」

- 開催日: 10月25日(日曜日)午前9時55分~午後5時(予定)
- 場 所: グランフロント大阪 ナレッジキャピタルコングレガーションセンター  
大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪B2階

詳細は、<http://homepage3.nifty.com/kansaikanpou/>

## ④ 第18回アロマセラピー学会

テーマ「基礎と臨床の調和と融合」

- 開催日: 11月7日(土曜日)・8日(日曜日)
- 場 所: ワークピア横浜 神奈川県横浜市中区山下町24-1

詳細は、<http://18yokohama.aroma-isa.jp/index.html>

# みどりの風 クリニックだより



## みどりの風クリニック

### 地域の災害時医療を担う

みどりの風クリニック院長 宮崎 義雄

クリニックのリハビリテーション科に4月から新しい先生が仲間入りしました。村上碩熙(むらかみせきひろ)先生です。村上先生は当学園専門学校鍼灸学科並びに柔道整復学科を卒業された先生です。鍼灸学科にチューター制度があった時にはチューターとして活躍してくれていました。柔道整復師としての臨床経験も豊富で、クリニックでは即戦力として働いてくれています。予約患者様のリハビリテーションのみならず、骨折の整復にシーネやテーピング処置など、入職後4カ月足らずですが、クリニックには欠かせないスタッフになっています。

村上先生は身長も高くとても細身ですが、びっくりするほどご飯を食べます。あんなに食べて全然太らないのが不思議でたまりません。非常に燃費は悪いですが、しっかりご飯を食べて、これからもクリニックのため、患者様のために頑張ってもらいたいと思います。

また、受付の石川弥生さんが産休明けで4月から復帰してくれています。受付も4人全員揃って明るい笑顔で患者様を迎えてくれています。これからもスタッフ一同頑張っていくしますのでよろしくお願いいたします。



リハビリスタッフ

### 鍼灸師と漢方医のコラボ会～番外編

みどりの風クリニック漢方内科 新谷 卓弘

本誌12号(温鍼と湯液の融和により発見された「潜証」)と14号(抗酸化作用に優れた自家焙煎珈琲)で、鍼灸師と漢方医のコラボの様子を紹介しました。お蔭で2013年3月～2015年1月まで計11回実施できました。

残念ながら今年4月から診療体制の変更(鍼灸院とクリニックが土日・祭日休診)によりコラボ会が休会となりましたが、第66回日本東洋医学会学術総会(6月12日～14日、富山)で菊谷先生が「顔面神経麻痺に対する漢方と鍼灸の併用治療の1症例」を、小生が「実践漢方セミナー:消化器疾患」を発表することになり、半年ぶりのコラボ会を開くことができました。

特に顔面神経麻痺症例は秀逸でした。すなわち、当初は独り言が多く、家族からもコミュニケーション障害を心配されて漢方外来にいられたのですが、小生の湯液治療だけでは治まらず、そればかりか寒邪にあたって顔面神経麻痺まで併発してしまい、菊谷先生に鍼灸治療をお願いしたところ、8回目の施術で表情筋が改善しただけでなく、会話もスムーズになりました。

「あはっ!」と鳥肌が立つような出来事は、日々の臨床でそれほど多く出くわすことではないですが、一例一例の積み重ねから新しい発見のあることをあらためて学ばせていただいた次第です。感謝、感激です!



学会デビューを飾った菊谷敏士先生を囲んでの慰労会(「厨房ニシチ」にて)

### みどりの風鍼灸院から 第66回日本東洋医学会 学術総会レポート

みどりの風鍼灸院 成田 真和

2015年6月12日(金)～14日(日)、富山市で開催された本大会には、みどりの風鍼灸院の全員が参加しました。

鍼灸院からは菊谷敏士先生が、クリニック漢方内科医、新谷卓弘先生の監修のもと「顔面神経麻痺に対する漢方と鍼灸の併用治療の1症例」を発表しました。鍼灸関係の発表が何席か有る中で、東洋医学的見地を中心とした内容は多くの先生方の興味を惹き、多数の質問も飛び交う発表となりました。

尾崎朋文先生による「医師のための鍼灸セミナー:小児鍼」では、出席者中3分の2が医師、『小児鍼』をご存知の先生はその2分の1と、大阪の鍼灸師にとっては意外な状況でセミナーは始まりました。尾崎先生は、いつもながらの流暢で笑いのツ

ボを押さえた話術で、始まるとすぐに聴衆の心をつかみ、動物実験等の科学的根拠も交えながら解りやすく説明していました。後半の小学生を使った実技では、小児鍼を初めて眼にした医師の方々が興味深く見て居られました。終了後、会場を出てすぐに、聴講されていた医師のお二人が「不思議な世界もあるんやなー」と感心しながら話されているのを目撃し、まだまだ認知度の低い『小児鍼』を拡散する努力を続けなければと感じました。

新谷先生は、「実践漢方セミナー:消化器疾患」(会場:富山市民プラザ・アンサンブルホール)を講演されました。





## 森ノ宮医療大学 寄付金の募集について



平素は本学の大学運営並びに教育研究事業に格別のご支援を賜り、誠に有難うございます。

本学は平成19年4月の開学以来、地域医療を担う専門職医療人を育成する大学として教育・研究環境の整備に努めてまいりました。平成23年4月には看護学科および大学院保健医療学研究科修士課程をスタートさせ、平成24年4月からは、鍼灸学科にスポーツ特修コースを設け、中学校・高等学校教諭一種免許状(保健体育)が取得できる教職課程の認定を受ける等、より多くの優秀な学生や気鋭の研究者が集う大学を目指してきました。そして平成28年度より新たに作業療法学科(仮称)・臨床検査学科(仮称)、助産学専攻科(仮称)の開設を構想しており、医療系総合大学としてスタートする予定でございます。

このように、臨床、研究、教育の分野で活躍できる人材を育成する大学として、施設や教育・研究機材の更なる整備が必要不可欠であると考えております。また、在学生や卒業生はもとより、広く地域社会からの要望に応え、より一層魅力あふれる存在意義の明確な大学として広く社会貢献に資するよう、教職員一同、懸命に努力を積み重ね、高度専門医療職業人の養成を柱として邁進していく所存です。

森ノ宮医療学園、森ノ宮医療大学は今後一層、社会の期待に応えてまいりたいと思います。そのためには皆さま方のご協力をもとに、継続的な環境整備と充実を続けていく必要があります。何とぞ寄付金募集の趣旨をご理解くださり、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、ご寄付いただいた皆様さまご芳名は大学にて末長く顕彰させていただきます。

※大学ホームページにご寄付に関するサイトを設ける予定です。詳しくは、下記お問い合わせへお尋ねください。

学校法人森ノ宮医療学園 理事長 清水 尚道

森ノ宮医療大学 学長 萩原 俊男

## 森ノ宮医療大学 施設・設備拡充のための寄付金申込者ご芳名

平成26年7月1日～平成27年6月30日 お申込み分(敬称略)

### —— 温かいご支援(ご寄付)に心より感謝申し上げます。 ——

校友会会員の皆様をはじめ保護者ならびに関係者の皆様より多くのご寄付を賜り、心より厚く御礼申し上げます。平成26年7月1日より平成27年6月30日までにご寄付いただきました方々のご芳名を掲載し、感謝の意に代えさせていただきます。今後とも教育の一層の充実発展のために、引き続き多くの皆様からのご支援とご協力をお願い申し上げます。

- 個人 1万円 …… 豊川舜熙(専・卒業生)  
水谷隆文(専・卒業生)※(4万円)  
安部登(専・卒業生)
- 15万円 …… 村上清(専・卒業生)
- 団体 300万円 …… 森ノ宮医療大学教育後援会※(855万円)
- 400万円 …… 森ノ宮医療大学学生会※(800万円)
- 753.4万円 …… 森ノ宮医療学園校友会※(1,009.9万円)
- 100万円 …… 第一三共株式会社※(200万円)

総計 15,714,000円

※ご芳名は、個人・法人に区分し、金額ごとに掲載いたしました。また2回以上のお申込みの場合は右端に累計金額も掲載させていただきました。

\*奨学研究寄付金として寄付いただきました。

### ● 寄付金累計状況 (平成27年6月30日現在) (単位:円)

| 期 間                   | 寄付金合計額     |
|-----------------------|------------|
| 平成26年 7月1日～平成27年6月30日 | 15,714,000 |
| 平成19年12月1日～平成27年6月30日 | 69,139,000 |

### お問い合わせ

学校法人森ノ宮医療学園

森ノ宮医療大学 寄付金担当

〒559-8611 大阪府大阪市住之江区南港北1-26-16

TEL: 06-6616-6911 FAX: 06-6616-6912

E-mail: kifu@morinomiya-u.ac.jp

# 学校法人森ノ宮医療学園 平成26年度決算報告概要

財務資料の内、消費収支計算書、資金収支計算書、貸借対照表を千円単位で示してあります。

帰属収入28億1870万円、消費支出23億9409万円、帰属収支差額4億2461万円になります。

注1)表中、(\*印)科目は複数の科目をまとめてあります。  
注2)表示は、消費収支計算書を主として、資金収支計算書は簡略化してあります。

## 消費収支計算書概要 平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

| 《消費収入の部》 (単位:千円) |             |           |
|------------------|-------------|-----------|
| 科 目              | 予 算         | 決 算       |
| 学生生徒納付金          | 2,406,516   | 2,461,670 |
| 手数料              | 46,140      | 48,936    |
| 寄付金              | 12,000      | 14,510    |
| 補助金              | 93,000      | 74,748    |
| 資金運用収入           | 6,900       | 8,147     |
| 事業収入             | 182,992     | 194,728   |
| 雑収入他             | 11,600      | 15,970    |
| 帰属収入合計           | 2,759,148   | 2,818,708 |
| 基本金組入額合計         | △ 1,018,982 | △ 13,960  |
| 消費収入の部合計         | 1,740,166   | 2,804,748 |

| 《消費支出の部》 (単位:千円)    |           |           |
|---------------------|-----------|-----------|
| 科 目                 | 予 算       | 決 算       |
| 人件費                 | 1,477,374 | 1,422,478 |
| 教員人件費               | 1,000,869 | 951,694   |
| 職員人件費               | 419,665   | 417,111   |
| 役員報酬                | 9,375     | 9,360     |
| 退職給与引当金繰入額          | 40,865    | 39,831    |
| 退職金                 | 6,600     | 4,482     |
| 教育研究経費              | 839,242   | 694,082   |
| 消耗品費                | 79,352    | 66,331    |
| 光熱水費                | 48,669    | 48,075    |
| 旅費交通費               | 7,570     | 7,429     |
| 奨学費                 | 43,393    | 36,500    |
| 福利費                 | 62,398    | 37,732    |
| 通信運搬費               | 10,357    | 7,514     |
| 印刷製本費               | 20,445    | 20,038    |
| 保守管理費               | 65,279    | 56,872    |
| 修繕費                 | 17,851    | 11,757    |
| 損害保険料               | 2,463     | 2,382     |
| 賃借料                 | 1,825     | 1,391     |
| 諸会費                 | 4,624     | 4,268     |
| 報酬委託手数料             | 40,787    | 23,528    |
| * 渉外費・雑費他           | 2,100     | 737       |
| 行事費                 | 26,978    | 21,137    |
| 教材費                 | 8,307     | 4,988     |
| 実習費                 | 84,927    | 65,573    |
| 研究費                 | 54,487    | 27,001    |
| 調査費                 | 2,800     | 390       |
| 減価償却額               | 202,094   | 198,535   |
| 医療経費                | 52,536    | 51,906    |
| 管理経費                | 325,475   | 268,888   |
| 消耗品費                | 16,642    | 9,438     |
| 光熱水費                | 5,619     | 5,137     |
| 旅費交通費               | 3,850     | 3,353     |
| 福利費                 | 20,124    | 7,837     |
| 通信運搬費               | 11,239    | 7,961     |
| 印刷製本費               | 13,000    | 12,872    |
| 保守管理料               | 4,281     | 4,473     |
| * 損害保険料・賃借料         | 1,149     | 767       |
| 公租公課                | 3,670     | 2,374     |
| 修繕費                 | 2,067     | 1,990     |
| * 諸会費・会議費           | 2,166     | 1,332     |
| 報酬委託手数料             | 29,981    | 18,739    |
| 広報費                 | 135,895   | 135,892   |
| 研修研究費               | 7,022     | 748       |
| * 渉外費・調査費           | 23,530    | 11,702    |
| * 雄費・補助活動事業・補助金返還金他 | 17,340    | 17,009    |
| 減価償却額               | 27,900    | 27,264    |
| 資産処分差額その他           | 8,600     | 8,647     |
| 消費支出の部合計            | 2,753,191 | 2,394,097 |
| 当年度消費収入超過額          | 0         | 410,652   |
| 前年度繰越消費収入超過額        | 1,142,597 | 1,142,597 |
| 基本取崩額               | 0         | 3,674,810 |
| 翌年度繰越消費収入超過額        | 129,572   | 1,556,923 |

## 資金収支計算書概要 平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

| 《資金収入の部》 (単位:千円) |             |             |
|------------------|-------------|-------------|
| 科 目              | 予 算         | 決 算         |
| 帰属収入合計           | 2,759,148   | 2,818,708   |
| その他帰属収入調整勘定      |             | -1,231      |
| 前受金収入            | 1,114,944   | 1,048,295   |
| その他の収入           | 46,491      | 48,858      |
| 資金収入調整勘定         | △ 1,148,672 | △ 1,145,394 |
| 前年度繰越支払資金        | 4,692,006   | 4,692,006   |
| 収入の部合計           | 7,463,918   | 7,461,242   |

| 《資金支出の部》    |           |           |
|-------------|-----------|-----------|
| 科 目         | 予 算       | 決 算       |
| 人件費支出       | 1,505,509 | 1,452,073 |
| 教育研究経費支出    | 637,148   | 494,077   |
| 管理経費支出      | 287,575   | 230,870   |
| 施設関係支出      | 914,020   | 43,049    |
| 建物支出        | 13,458    | 1,998     |
| 構築物支出       | 562       | 0         |
| 建設仮勘定支出     | 900,000   | 41,051    |
| 設備関係支出      | 107,562   | 47,009    |
| 教育研究用機器備品支出 | 57,332    | 20,375    |
| その他の機器備品支出  | 20,230    | 5,631     |
| 診療所機器備品支出   | 0         | 0         |
| 図書支出        | 15,400    | 10,473    |
| ソフトウェア支出    | 14,600    | 10,529    |
| その他の支出      | 118,236   | 123,189   |
| 資金支出調整勘定    | △ 118,236 | △ 133,282 |
| 次年度繰越支払資金   | 3,958,404 | 5,204,258 |
| 支出の部合計      | 7,463,918 | 7,461,242 |

## 貸借対照表概要 平成27年3月31日

| 《資産の部》 (単位:千円) |            |            |
|----------------|------------|------------|
| 科 目            | 本年度末       | 前年度末       |
| 固定資産           | 8,298,985  | 8,444,305  |
| 有形固定資産         | 8,243,620  | 8,394,246  |
| 土地             | 4,573,752  | 4,573,752  |
| 建物             | 3,131,804  | 3,254,423  |
| 構築物            | 105,019    | 119,101    |
| 教育研究用機器備品      | 90,949     | 136,679    |
| その他の機器備品       | 17,036     | 22,385     |
| 診療所機器備品        | 48,276     | 60,640     |
| 図書             | 234,715    | 225,646    |
| 車輛             | 1,017      | 1,620      |
| 建設仮勘定          | 41,051     | 0          |
| その他の固定資産       | 55,365     | 50,060     |
| 収益事業元入金        | 30,000     | 30,000     |
| 保証金            | 495        | 495        |
| ソフトウェア         | 24,870     | 19,565     |
| 流動資産           | 5,249,150  | 4,754,376  |
| 現金預金           | 5,204,258  | 4,692,006  |
| 未収入金           | 27,364     | 46,491     |
| 貯蔵品            | 1,161      | 2,632      |
| 立替金            | 10,375     | 5,175      |
| 前払金            | 5,992      | 8,071      |
| 資産の部合計         | 13,548,135 | 13,198,681 |

| 《負債の部》  |           |           |
|---------|-----------|-----------|
| 科 目     | 本年度末      | 前年度末      |
| 固定負債    | 243,474   | 273,069   |
| 退職給与引当金 | 243,474   | 273,069   |
| 流動負債    | 1,270,429 | 1,315,992 |
| 未払金     | 125,211   | 110,165   |
| 前受金     | 1,048,295 | 1,109,439 |
| 預り金     | 90,899    | 92,731    |
| 仮受金     | 6,025     | 3,657     |
| 負債の部合計  | 1,513,904 | 1,589,062 |

| 《基本金の部》 |            |            |
|---------|------------|------------|
| 科 目     | 本年度末       | 前年度末       |
| 第1号基本金  | 10,314,308 | 10,316,022 |
| 第4号基本金  | 163,000    | 151,000    |
| 基本金の部合計 | 10,477,308 | 10,467,022 |

| 《消費収支差額の部》      |            |            |
|-----------------|------------|------------|
| 科 目             | 本年度末       | 前年度末       |
| 翌年度繰越消費収入超過額    | 1,556,923  | 1,142,597  |
| 消費収支差額の部合計      | 1,556,923  | 1,142,597  |
| 負債・基本金・収支差額の部合計 | 13,548,135 | 13,198,681 |